

1 9 5 4

ブリヂストン美術館

館 報

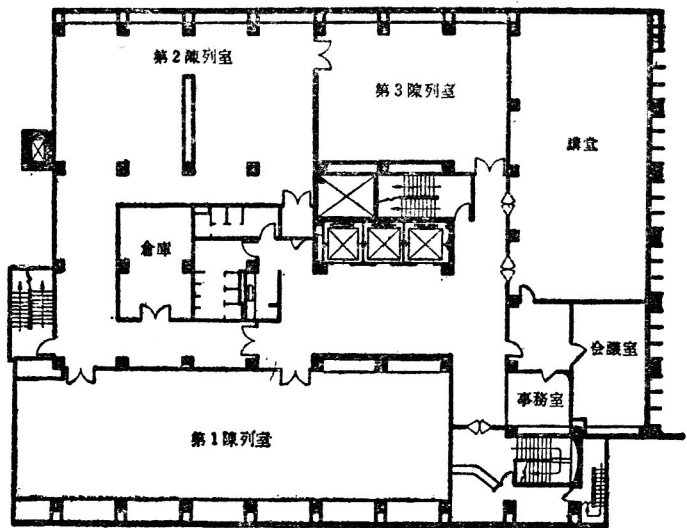
3

BRIDGESTONE GALLERY



1954

ブリヂストン
美術館
館報



1 設 立 趣 旨	1
2 位 置 及 び 設 備	1
3 機 構 並 に 運 營	1
4 開館時間と入場料	2
5 29年度入場者一覧	2
6 作 品 目 録	3
7 追 加 展 示 作 品	8
8 西洋近代創作版畫展	9
9 ザッキン新作展	10
10 近代日本油繪特陳	11
11 現代アメリカ畫家小品展	11
12 藤山コレクション展	12
13 青 木 繁 展	12
14 マチス追悼特陳	13
15 土 曜 講 座	14
16 夏 期 講 座	14
17 音 樂 鑑 賞 講 座	15
18 レコード・コンサート	15
19 雜 報	15
20 美術映画の製作	16
グ ラ フ	
ブリヂストン美術館のフランス美術	
(ドリヴァル氏の講演)	

設 立 趣 旨

ブリヂストン美術館は、石橋正二郎氏が多年に亘つて蒐集愛蔵した内外の美術品を、社會公共の爲、また文化向上の一端に貢献し度いという趣旨に基き、開設されたものである。

位 置 及 び 設 備

- 名 稱**——本美術館は「ブリヂストン美術館」と稱し、英文では“BRIDGESTONE GALLERY”と記す。設立者石橋正二郎氏を記念し、その姓を英名化したものである。
- 位 置**——東京都中央区京橋1丁目1番地 ブリヂストンビル2階
國電・東京驛八重州口下車 都電・通三丁目下車 地下鐵・京橋（日本橋寄口）
- 面 積**——ブリヂストンビル2階全部400坪
- 部 屋 割**——第1陳列室、第2陳列室、第3陳列室、講堂、會議室、事務室、倉庫
- 照 明**——螢光燈と白熱燈の併用
- 換 氣**——エヤーコンデションによる換氣及び冷暖房、濕度調整

機 構 並 に 運 營

美術館は權威ある運營委員會の運營に委ねられている。構成次の通り（イロハ順）

- 顧 問** 細川 護立、和田 英作、淺野 長武
- 参 與** 今泉 篤男、入間野武雄、大原總一郎、河北 倫明、上野 直昭、
久保貞次郎、矢代 幸雄、松本 榮一、福島繁太郎、秋山 光夫
- 運營委員會** 委員長 團 伊 能
- 委 員 石橋幹一郎、猪熊弦一郎、富永惣一、嘉門安雄、谷 信 一
- 主 事 岩 佐 新 囑託 徳大寺公英

當美術館製作の映画に關する諸般の事項は「映画委員會」によつて協議運營されている。

- 映画委員會** 委員長 石橋幹一郎
- 委 員 猪熊弦一郎、富永惣一、嘉門安雄、谷 信 一、團 伊 能
- 主 事 馬場 良夫、岩 佐 新

開館時間と入場料

開館時間 午前 10 時——午後 5 時 30 分
休 館 毎月曜日，年末年始 12 月 28 日——1 月 4 日
 但し 7 月 1 日——8 月 31 日の間は冷房の関係上，毎日曜日休館
入 場 料 (一人) 一 般 ￥50. 學 生 ￥30. 15 歳未満 ￥20.
 (團體) 一 般 ￥40. 學 生 ￥20. 15 歳未満 ￥10.
臨時休館 8 月 16 日——8 月 21 日の間は全館塗装の爲臨時休館した。

昭和 29 年度入場者一覽

	一 般	學 生	小 人	團 體	合 計	フリーパス	總 計	有 料 者 1 日平均
1 月	4095	2480	200	180	6955	148	7103	289
2 月	4948	3238	76	189	8451	544	8995	352
3 月	5999	4765	220	558	11542	668	12210	482
4 月	4312	2807	136	546	7801	455	8256	300
5 月	4278	2830	241	673	8022	379	8401	308
6 月	3808	2387	180	396	6771	477	7248	261
7 月	4165	2850	234	381	7630	713	8343	281
8 月	3145	2015	211	356	5727	281	6008	286
9 月	5292	3381	205	264	9142	497	9639	352
10 月	6284	4787	162	43	11276	616	11892	417
11 月	4265	3237	132	325	7959	402	8361	360
12 月	3156	2886	81	115	6238	250	6488	271
合 計	53747	37663	2078	4026	97514	5430	102944	324

尚、8 月は約 1 週間の臨時休館あり，1 日平均数は開館日實數を以て算出したものである。

ブリヂストン美術館作品目録

外 國 作 品

1	ル ー ベ ン ス	男 の 肖 像	(64.5 × 49 cm)	
2	ゴ イ エ ン	風 景	(13.5 × 18)	
3	〃	風 景	(29.5 × 45.5)	
4	レ ン ブ ラ ン ト	聖ペテロと兵士達	(21.5 × 16.5)	
5	ファン・デル・ネール	雪 景	(63 × 87)	
6	コ イ ブ	風 景	(43.5 × 55.5)	
7	グ ァ ル デ イ	サン・ジョルジオ・マジョーレ寺	(26.5 × 46)	
8	〃	大運河の税関	(33 × 47)	
9	〃	リアルト橋	(62.5 × 98.5)	
10	ゲ ン ス ボ ロ ー	婦 人 像	(75.5 × 64.5)	
11	ド ラ ク ロ ア	馬 習 作	(25 × 19)	
12	コ ロ ー	ヴィル・ダブレー	(51 × 48)	1835~40
13	〃	ツータン農場	(44 × 64)	
14	〃	オルレアン風景	(38 × 42.8)	1845~50
15	ド ー ビ ニ ー	漁 場	(67 × 39)	
16	ク ー ル ベ	雪 景	(61 × 43.5)	
17	〃	海	(55 × 66)	1867 頃
18	ド ー ミ エ	観 劇	(23.5 × 33.5)	
19	ギ ー ス	酒 場	(21.5 × 18.5)	
20	マ ネ ー	裸 婦 素 描	(41 × 27.5)	
21	〃	オペラの入口	(47 × 38.5)	1873
22	〃	メリー・ローラン	(42 × 37.5)	1880
23	〃	洒落者ブラン	(206.5 × 127)	1880 頃
24	ド ガ	踊 子 素 描	(28 × 22)	
25	〃	舞 踏 の 稽 古	(89 × 46)	
26	ビ サ ロ	ブーヅヴァールのセーヌ河	(51 × 82)	1870
27	〃	ボントアーズの菜園	(55 × 46)	
28	〃	收 穫	(71 × 127)	1882
29	モ ネ ー	洪 水	(78 × 54)	1875 頃
30	〃	ヴェニスの方陽	(93 × 74)	1908
31	〃	セ ー ヌ 河	(26.5 × 22)	
32	〃	海(ブルターニュ・ベリール)	(61 × 74)	
33	〃	睡 蓮	(99 × 81)	1903
34	〃	睡 蓮 の 池	(101.5 × 74.5)	1907
35	シ ス レ ー	村 落	(93 × 66)	1866
36	〃	ブーヅヴァール	(74 × 55)	
37	〃	サンマンメ六月の朝	(74 × 53)	
38	〃	風 景	(55 × 74)	
39	セ ザ ン ス	素 描	(41 × 31)	
40	〃	静 物	(20 × 18)	1873~77

41	〃	水 浴 素 描	(14×11)	1880 頃
42	〃	水 浴 群 像	(21×18)	1900
43	〃	サント・ヴィクトアール山	(81×65.5)	1898~1900
44	ル ノ ワ ー ル	少 女 (パステル)	(61.5×46)	1887
45	〃	裸 婦 (素描)	(32×17)	
46	〃	カーニュのテラス	(46×55.5)	1900
47	〃	裸 婦	(55.5×44.5)	
48	〃	青 帽 子 の 女	(26×23.5)	1918
49	ゴ ー ガ ン	風 景	(74×60)	1884
50	〃	女 の 顔	(46.5×38)	1880
51	〃	ブルターニュ風景	(93×73.5)	1888
52	〃	風 景	(53×46)	1889
53	ゴ ッ ホ	鯨	(37×44.5)	1886
54	〃	花	(38.5×46.5)	1886
55	ル ド ン	素 描	(60×68)	
56	ル ウ ソ ー	牛のいる風景	(55×47)	
57	〃	飛行船のある風景	(54.5×46)	
58	シ ニ ヤ ッ ク	港	(73.5×54.5)	
59	〃	ラ・ロッシュェル (水彩)	(27×21)	
60	ロ ダ ン	裸 婦 (素描)	(31×17.5)	
61	オーガスタス・ジョーン	素 描	(41×22)	1917
62	ボ ナ ー ル	夜 の 室 内	(52×44)	1899
63	〃	桃	(36.5×38)	1926
64	〃	海 岸	(45×30)	
65	〃	風 景 (ベルモンの別荘)	(62×63.5)	1927
66	マ チ ス	畫 室 に て	(50×65.5)	1898~9
67	〃	コリウール海岸	(32×25)	1905
68	〃	帽 子 の 女	(123×64)	1909
69	〃	横たわる裸婦	(41×33)	1920 頃
70	〃	オダリスク	(45.5×37.5)	1922
71	〃	オダリスク	(46×55.5)	1926
72	〃	海 水 着 の 女	(46.5×33)	1935
73	〃	リュリュと犬 (素描)	(45×55)	
74	ビ カ ソ	女 の 顔	(46×38)	1923
75	〃	静 物	(27×15.5)	1919
76	〃	卓子掛の上の静物	(51.5×66.5)	1946
77	ブ ラ ッ ク	梨	(27.5×45)	1924
78	ル オ ー	ビ エ ロ	(75.5×51.5)	1925
79	ラ ブ ラ ード	横 た わ る 女	(55.5×38.5)	
80	〃	ヴェルサイユの庭園	(65×54)	
81	ド ン ゲ ン	公 園 の 道	(68×52)	
82	ド ラ ン	聖 母 子	(27×22)	1913 頃
83	ヴ ラ マ ン ク	風 景	(73×61)	1905~6
84	〃	風 景 (水彩)	(55×48)	
85	デ ュ フ ィ	静 物 (水彩)	(59×46)	

86	ノ	ヨットの港	(81×54)	
87	ユ ト リ ロ	サンドニ風景	(75.5×54)	1910 頃
88	ス ゴ ン ザ ッ ク	風 景 (水彩)	(58×50)	
89	ロ ー ト	海 濱	(73×50.5)	
90	ロ ー ラ ン サ ン	二人の少女	(65.5×54.5)	1923
91	ノ	手鏡を持つ女	(43×38.5)	
92	ザ ッ キ ン	三人の女	(45×62)	
93	ベ ラ ー ル	緑の座像	(82×101)	
日 本 作 品				
1	原 田 直 次 郎	童 女 圖	(51×41 cm)	
2	中 丸 精 十 郎	瀧	(70.5×107.5)	1890
3	浅 井 忠	縫 物	(61×46)	1902
4	黒 田 清 輝	ブレハの少女	(81×54)	1892
5	ノ	秋の山路	(61×81)	
6	ノ	百 合	(61.5×81)	
7	藤 島 武 二	天平の面影	(94×198.5)	
8	ノ	自 畫 像	(47×32.5)	1904~5
9	ノ	ヴェルサイユの秋	(91×37)	1906~7
10	ノ	噴水のある池	(33×24)	ノ
11	ノ	ヴェラデステの池	(33×24)	ノ
12	ノ	ル チ ェ ル ン	(23×33)	ノ
13	ノ	絲杉(フラスカテイのファルコニエリ)	(37×40)	ノ
14	ノ	ボムベイ壁畫模寫	(35×26.5)	ノ
15	ノ	ノ	(35×26.5)	ノ
16	ノ	ボ ム ベ イ	(35.5×26.5)	ノ
17	ノ	ボムベイ遺跡	(35.5×26.5)	ノ
18	ノ	池	(26×31)	ノ
19	ノ	絲 杉	(24×33)	ノ
20	ノ	ナ ポ リ 灣	(26×35)	ノ
21	ノ	ネ ミ 湖	(30×26.5)	ノ
22	ノ	瑞 西 風 景	(33×24)	ノ
23	ノ	イタリーの海	(24×32)	ノ
24	ノ	池 畔 の 女	(30×31)	ノ
25	ノ	半裸婦人像	(30×31)	ノ
26	ノ	空 (ローマ)	(35.5×27)	ノ
27	ノ	雲 (ローマ)	(22.5×38.5)	ノ
28	ノ	ローマの遺跡	(26.5×35.5)	ノ
29	ノ	ローマの寺院	(33.5×27)	ノ
30	ノ	ローマ郊外	(24×33)	ノ
31	ノ	黒 扇	(41.5×64)	ノ
32	ノ	チ ョ チ ャ ラ	(38×45)	ノ
33	ノ	唐 様 三 部 作		
34	ノ	淡路島遠望	(73×53)	1929
35	ノ	上海黄浦江(水彩)	(36×28)	ノ
36	ノ	琉球の女(パステル)	(29×36)	ノ

37	"	浪（大洗）	(46×34)	1931
38	"	五剣山の日の出	(73.5×53)	1932
39	"	屋島よりの遠望	(54×73)	"
40	"	東海旭光	(91×65)	"
41	"	旭光（新高山）	(46.5×39)	1934
42	"	奈良風景	(54×46)	
43	"	蒙古の日の出	(42×55)	1937
44	"	海の日の出（絶筆）	(19×24)	1943
45	青木 繁	木 立	(33×24)	1904
46	"	農 家	(31×29)	1904
47	"	雪 景	(32.5×23)	1905
48	"	閨 威 彌 尼	(10.2×15)	1903
49	"	春	(16.1×32.3)	1904
50	"	丘に立つ人	(14×16)	1904
51	"	水 浴（水彩）	(14×25)	1904~5
52	"	天 平 時 代	(46×76.5)	1904
53	"	光 明 皇 后	(38×72.5)	1905
54	"	海 の 幸	(70×181.5)	1904
55	"	海 景	(35×71.5)	1904~5
56	"	わだつみのいるこの宮	(70×181.5)	1907
57	"	海	(15×10.3)	1904
58	"	月下滯船圖	(41.5×57)	1908
59	"	秋 の 夜（素描）		1902
60	"	扇 面		1904
61	"	羽 子 板		1904
62	佐伯 祐三	廣告とテラス	(53.5×65)	
63	"	ガラージュ	(60×73)	
64	國吉 康雄	寝 たる 女	(41×76.5)	1929
65	岸田 劉生	麗 子 像（水彩）	(34×47)	1920
66	小出 檣重	裸 婦	(46.5×70)	1925
67	"	裸 婦（素描）	(35×50)	1926
68	藤田 嗣治	公 園 の 雪	(41×32)	1940
69	"	インキ壺の静物	(22×27)	1926
70	"	猫のいる静物	(81×100)	1926
71	"	ドルドーギュの家	(45×63)	1940
		他 7 點		
79	岡田 三郎助	水 浴 の 前	(76×200)	1916
80	"	雪 景	(21×26)	1913
81	"	髪 す く 女	(60×46)	1915
		他 2 點		
84	満谷 國四郎	ブルターニュ風景	(46×55.5)	
85	"	座 婦	(54.5×65)	1913
		他 3 點		
89	和田 英作	讀 書	(73×53.5)	
		他 2 點		

92	安井 曾太郎	ば ら	(52×62.5)	1932
93	〃	櫻	(60.5×55)	1945
		他 2 點		
96	梅原 龍三郎	富 士	(40×49)	
97	〃	椿	(95×39)	
		他 2 點		
100	坂本 繁二郎	放牧 三馬	(79.5×99)	1932
101	〃	金髪の女	(33×41)	
		他 3 點		

その他日本現代畫家作品數十點

版 画

ロートレック ムーラン・ルージュ 他 70 點

彫 刻

1	ロ ダ ン	考へる人(ブロンズ)	(38.5 cm)
2	〃	青銅時代(ブロンズ)	(63.5)
3	〃	女の顔(ブロンズ) 臺共	(37.5)
4	〃	ビュヴィス・ド・シャヴァンヌ像(ブロンズ)	(51)
5	〃	青春 (マーブル)	(74)
6	ブールデル	サッフォ(ブロンズ)	(28)
7	マイヨール	女の顔(テラコッタ)	(30)
8	デスピオ	アントアネットの顔(ブロンズ共臺)	(45)
9	ボンボン	鳥 (ブロンズ)	(27.4)
10	〃	禿 鷹 (ブロンズ)	(20.5)
11	〃	家 鴨 (〃)	()
12	ザツキン	母子像 (石)	(75)
13	〃	ボモナ (木)	(131)
14	〃	三美神 (真鍮)	(77)
15	バリ	牛 (ブロンズ)	(20.5)

ギリシャ, ローマ彫刻數點

エジプト浮彫, 彫刻等數點

そ の 他

インカ陶器 31 點

ギリシャ陶器 7 點

ベルシヤ陶器 4 點

スペイン陶器 7 點

追加新展示作品

昭和 29 年 1 月 6 日

〃

〃

〃

〃

〃

〃

1 月 14 日

〃

2 月 15 日

〃

〃

〃

〃

〃

〃

〃

3 月 22 日

〃

〃

5 月 31 日

〃

〃

〃

7 月 17 日

〃

〃

〃

〃

〃

〃

〃

8 月 22 日

〃

〃

〃

〃

〃

〃

10 月 27 日

10 月 31 日

11 月 22 日

〃

〃

インカ陶器 31 點

エジプト浮彫

〃

エジプト彫刻

ギリシヤ陶器 7 點

ペルシヤ陶器 4 點

スペイン陶器 7 點

藤 田 嗣 治

〃

ロートレック

〃

〃

〃

〃

〃

ア ン ク タ ン

ザ ッ キ ン

〃

ゴ ー ガ ン

レンブラント

〃

ド ー ビ ニ ー

オーガスタス・ジョン

ロ ー ト

藤 田 嗣 治

岡 田 三 郎 助

満 谷 國 四 郎

〃

中 澤 弘 光

辻 永

石 井 柏 亭

長 谷 川 利 行

マ チ ス

中 澤 弘 光

〃

藤 島 武 二

〃

〃

〃

〃

ボ ン ボ ン

青 山 熊 治

ル オ ー

ボ ナ ー ル

ス ー チ ン

公 園 の 雪

室 内

レスタンプ・オリジナル創刊號カバー(石版)

ドイツのバビロン (〃)

ムーラン・ルージュ (〃)

シルベリクにてポレロを踊るランデー(〃)

苦しい時代のヤヌとアントワヌ (〃)

カルナヴァール (〃)

ル・リール (〃)

ポ モ ナ

三 美 神

女 の 顔

マリアの死 (エッチング)

風 景 (〃)

漁 場

素 描

海 濱

女 と 猫

髪 ず く 女

座 婦

ブルターニュ風景

思 い 出 (下繪)

ハルピンの冬

ナポリ風景

動物園風景

コリウール海岸

ヴェニス(水彩)

ミ ラ ノ

朝 の 海 (パステル)

日 の 出 (〃)

〃 (〃)

上海黄浦江 (水彩)

琉球の女 (パステル)

家 鴨

男 の 像

女のピエロ

南佛の海

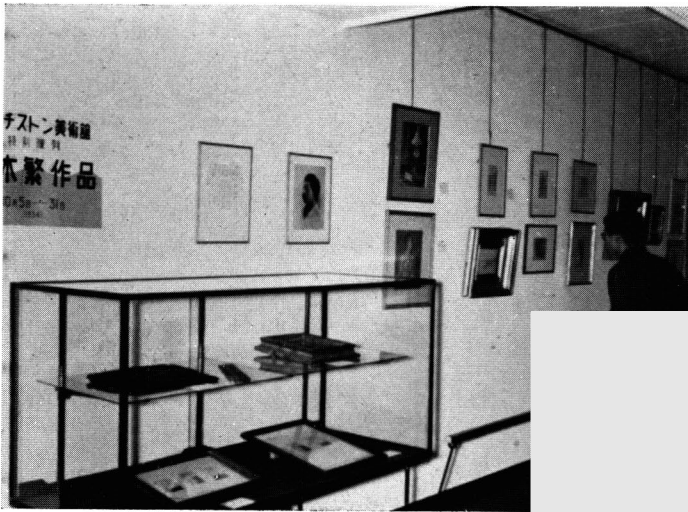
狂 女

11月1日、当美術館を訪れた
フランス国立博物館総長、ルーヴル美術館々々長ジョージ・サール、
巴里近代美術館副館長ベルナール・ドリヴァルの両氏

向って右より、石橋幹一郎、石橋正二郎、サール、石橋正二郎夫人、秋山和夫、ドリヴァル、団伊能、富永惣一、岩佐新の諸氏

11月27日、ドリヴァル氏は、当館講堂で『ブリヂストン美術館に於けるフランス美術』と題して講演を行つた。その右は富永惣一氏

↑会場にて作品を鑑賞するサール、ドリヴァル両氏。向って右より、サール氏、ドリヴァル氏、団伊能氏、石橋正二郎氏

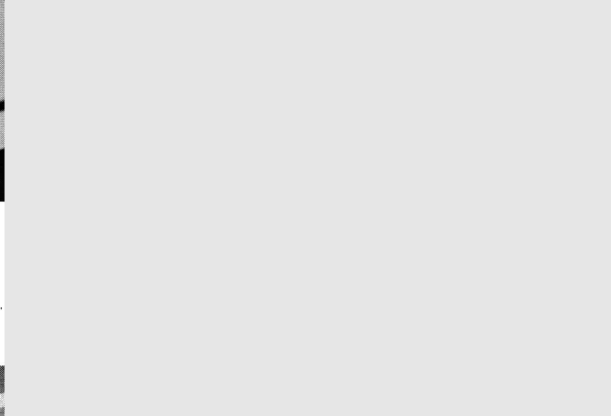


青木繁作品展

10月5日より31日まで当館特別陳列

← 会場の一部

青木繁『自画像』の前に於ける
青木氏の実子福田蘭童氏 →



藤山コレクション展

9月7日より10月3日まで、当館特別陳列

← 会場の一部

ザツキン近作絵画彫刻展

2月16日より3月14日まで当館特別陳列

会場の一部

手前にあるのが木彫『放蕩息子の帰宅』

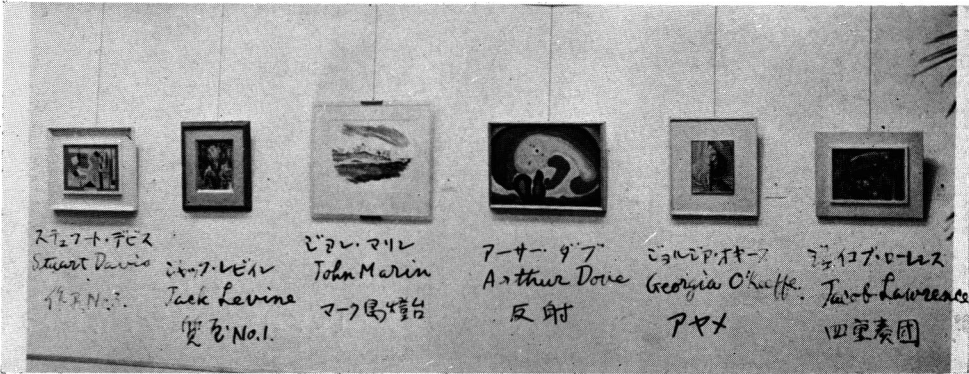


8月5日より7日まで、当館で第3回
全国美術館会議が行われた。

協議会々場 →

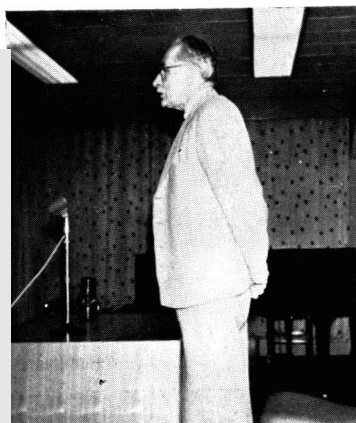
←
第3回美術館会議記念撮影

→ アメリカ現代画家
小品展
8月23日より9月5日まで
当館特別陳列



← 全上
会場の一部

土曜講座の聴衆



土曜講座
当館講堂で毎週土曜日に催しているが、
写真はその或る日

3月27日、バーナード・リーチ
氏の講演

夏期夜間美術講座

8月11日から15日まで、当館講堂で
開催した。

猪熊弦一郎氏新作展

6月1日から6日まで当
館講堂で開催した。グロ
ピュース氏を案内する猪
熊氏夫妻



〔マチス追悼特別陳列作品のうちより〕

林間の憩（中期）

風景（初期）

鏡の前（晩年）

ロートレックへの敬意

男の顔

ジプシーの歌手

処女

親交

オルフェウス

〔ザツキン近作絵画彫刻展より〕

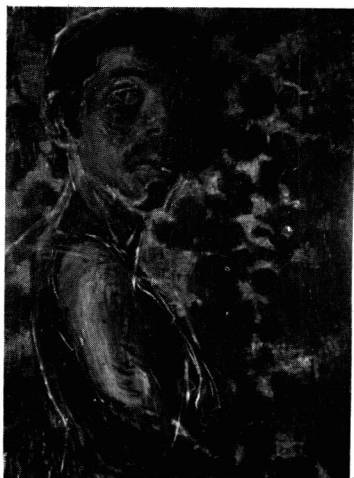
〔青木繁作品展より〕

丘に立つ人

海の幸

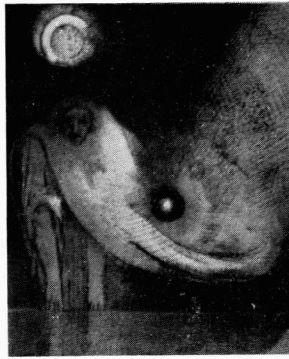
春

自画像



1954年

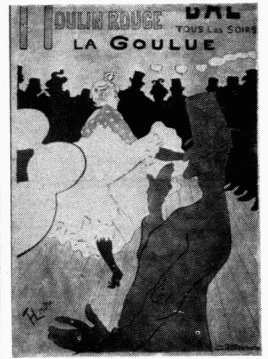
追加展示作品より



仏陀 ルドン



腰かける女 ホイスラー



ムーランルージュ
ロートレック

〔西洋近代創作版画展より〕

蛾の踊り パウル・クレー

三
美
神

ザ
ッ
キン

狂
女

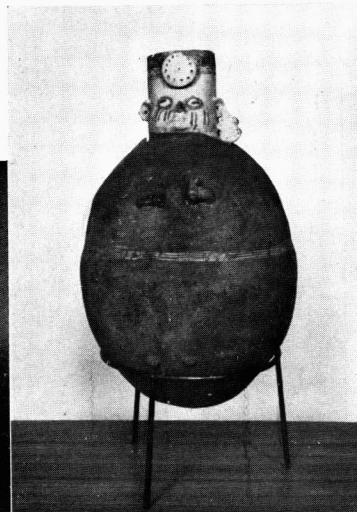
ス
ー
チ
ン

ボモナ

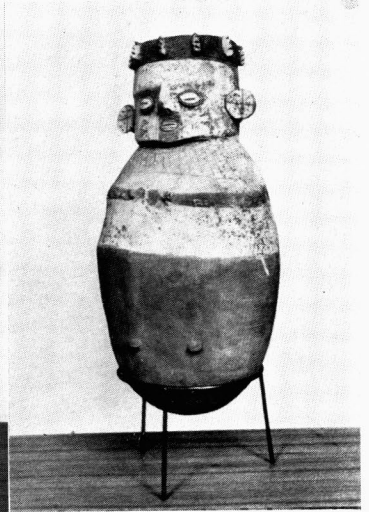
ザッキン



インカ陶器



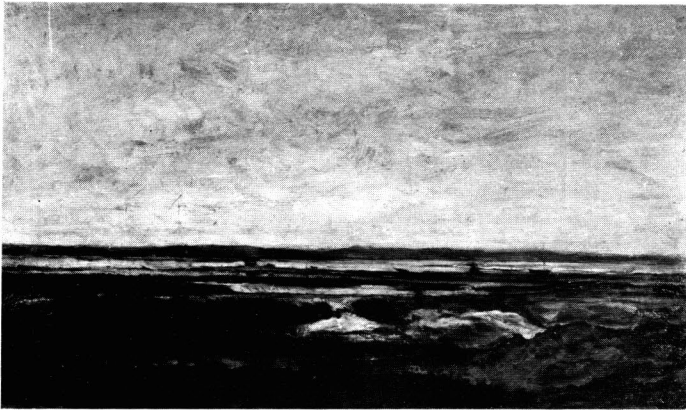
同



同

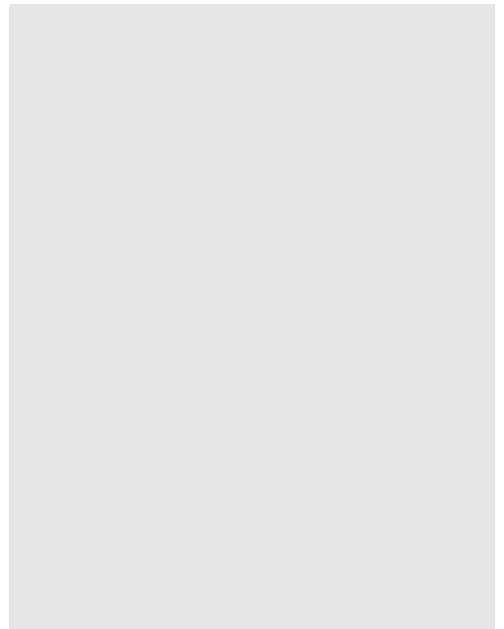
1954年度

追加展示作品より



漁場

ドービニー



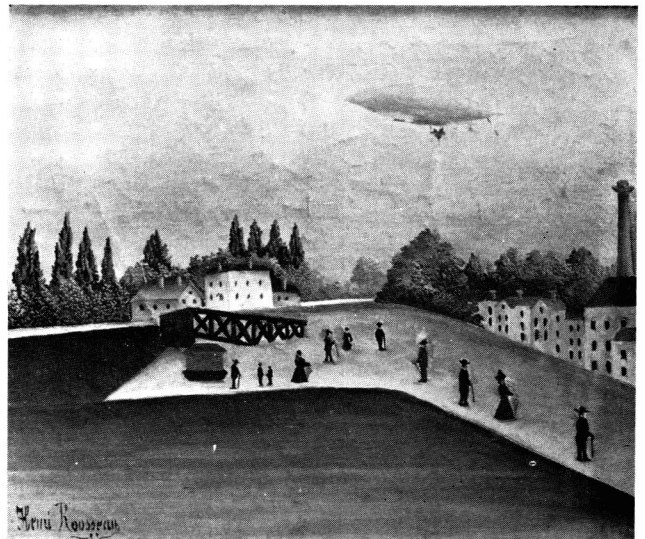
女のピエロ

ルオー



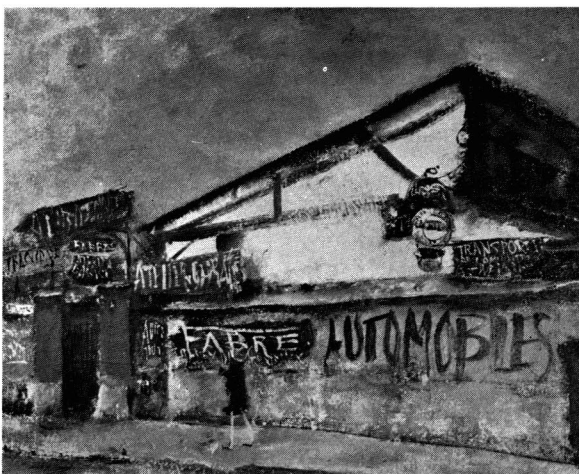
オダリスク

マチス



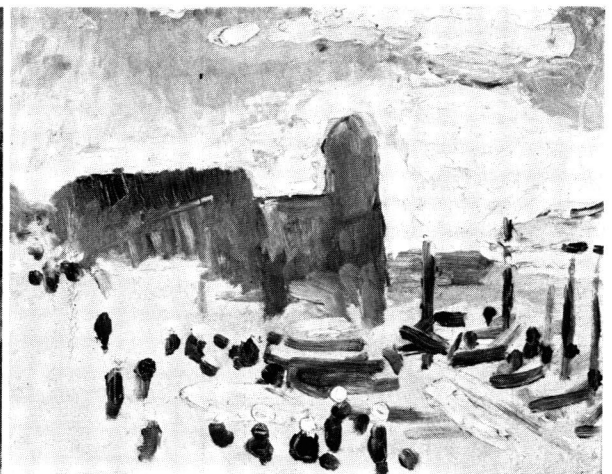
飛行船のある風景

ルウソー



ガラージ

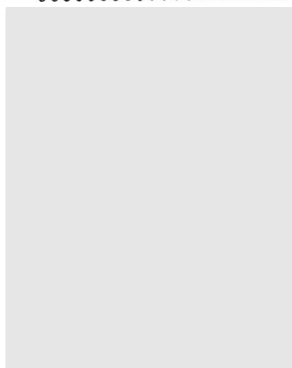
佐伯祐三



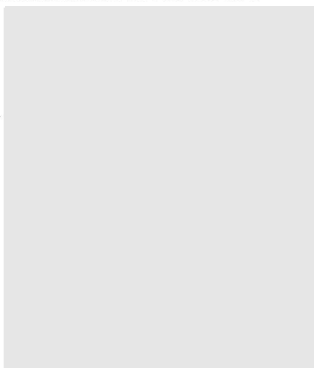
海岸

マチス

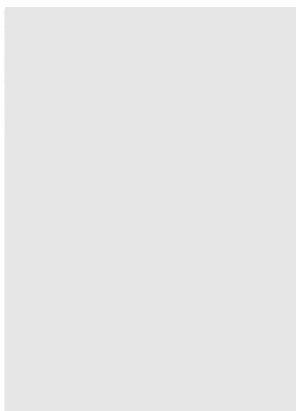
ブリヂストン美術館製作映画スチールの中より



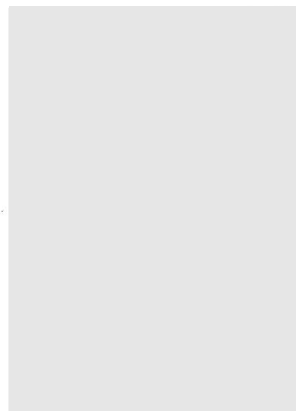
山下新太郎氏



坂本繁二郎氏



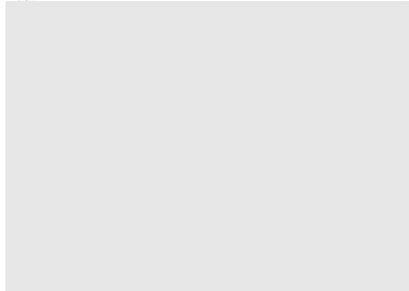
鏑木清方氏



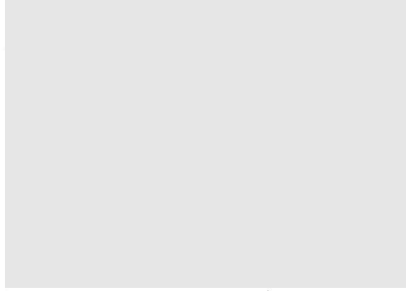
熊谷守一氏



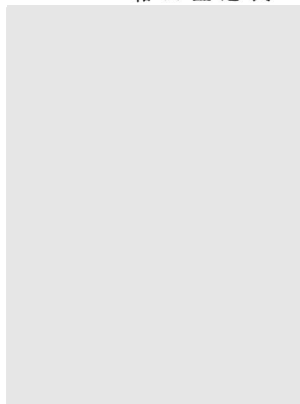
和田三造氏



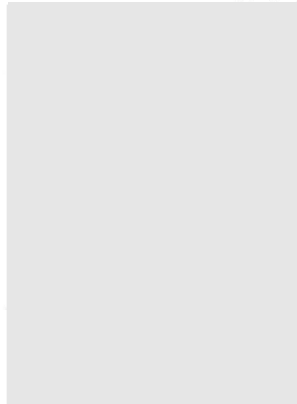
松林桂月氏



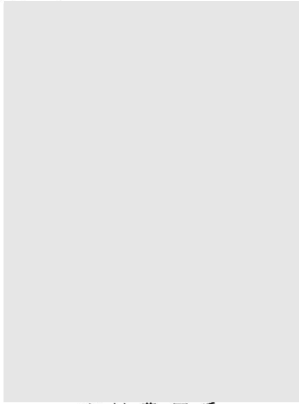
石井柏亭氏



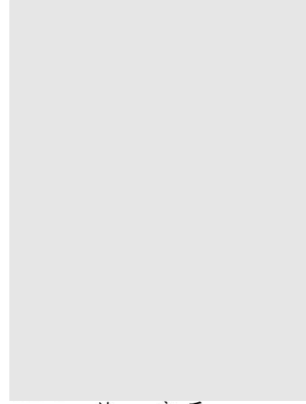
白龍幾之助氏



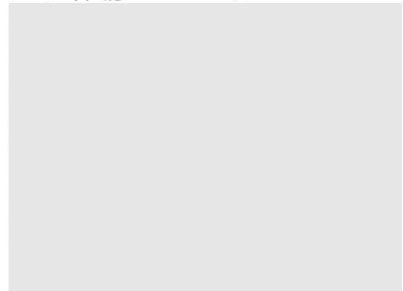
平櫛田中氏



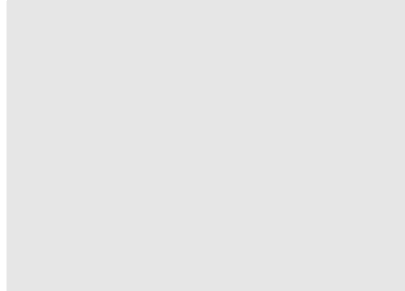
高村豊周氏



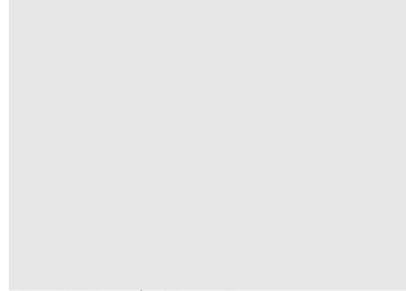
辻永氏



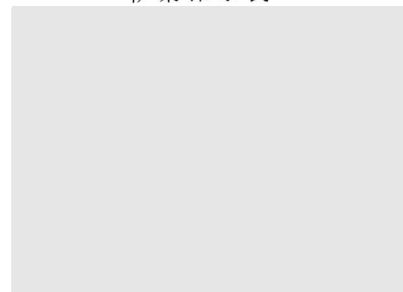
伊東深水氏



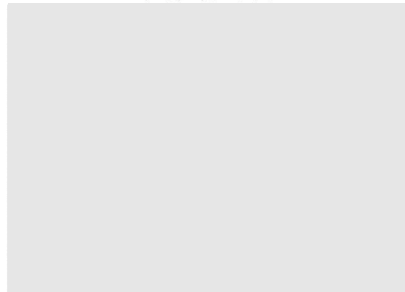
木村莊八氏



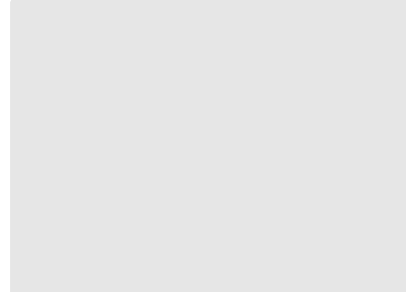
中沢弘光氏



堅山南風氏

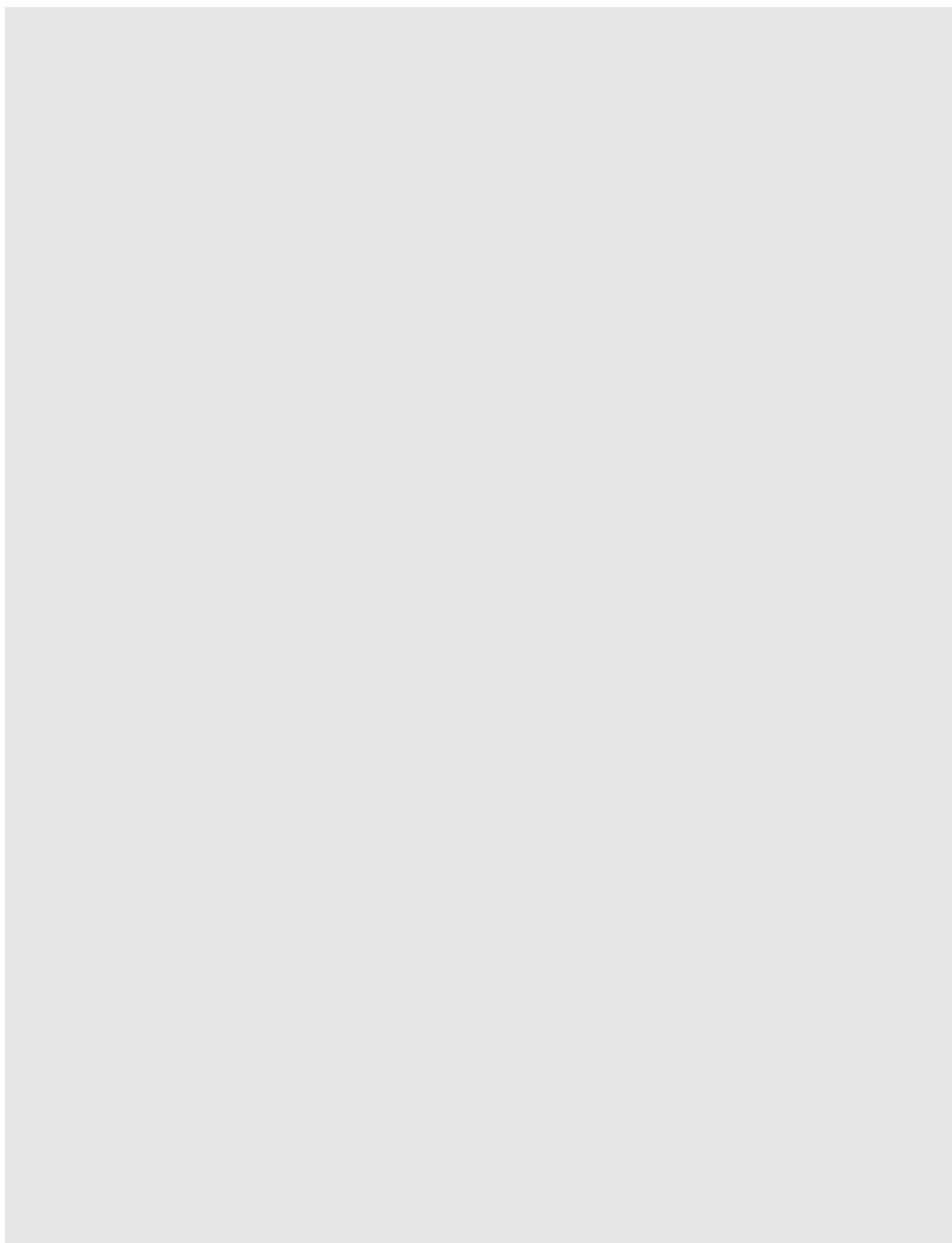


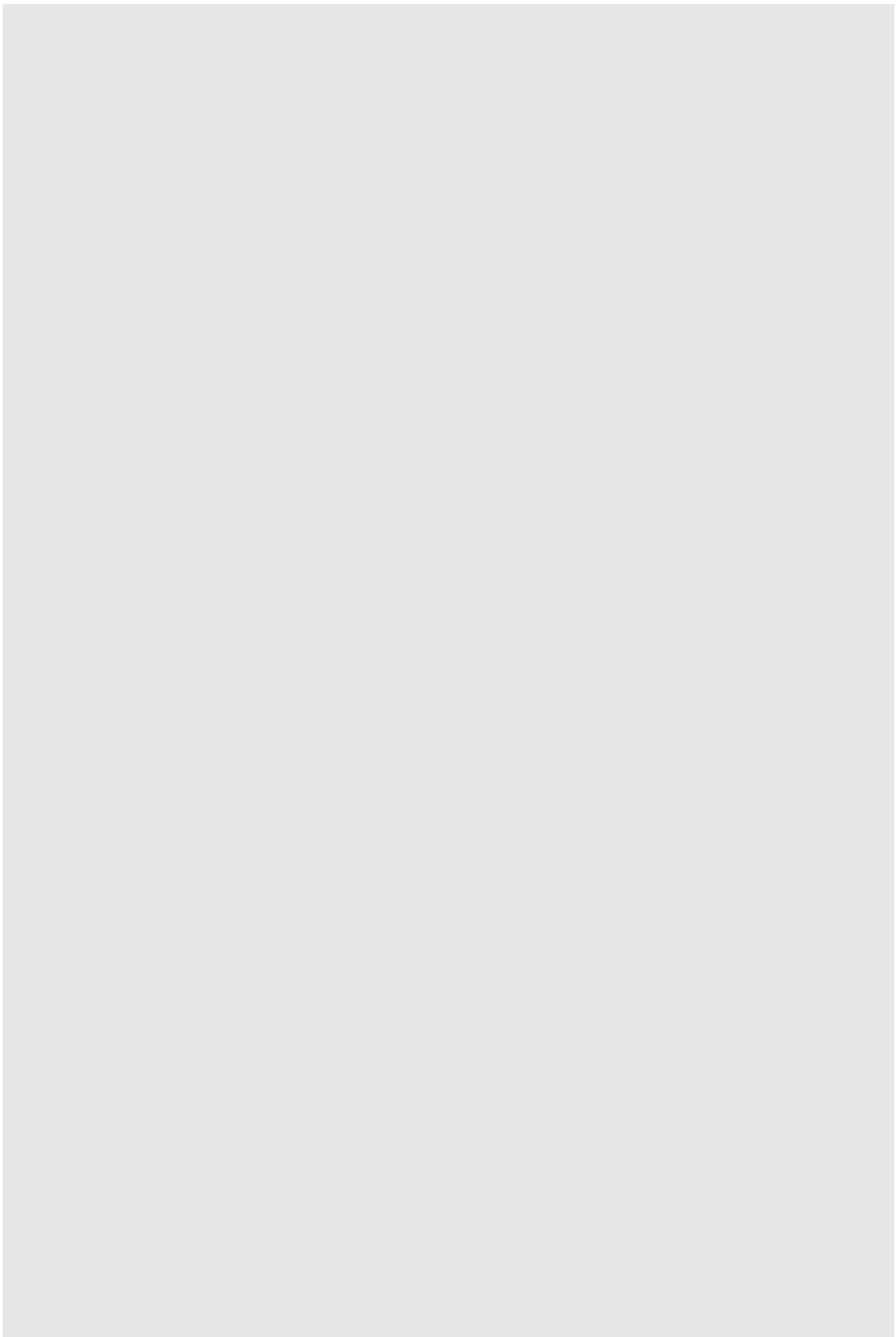
山口蓬春氏

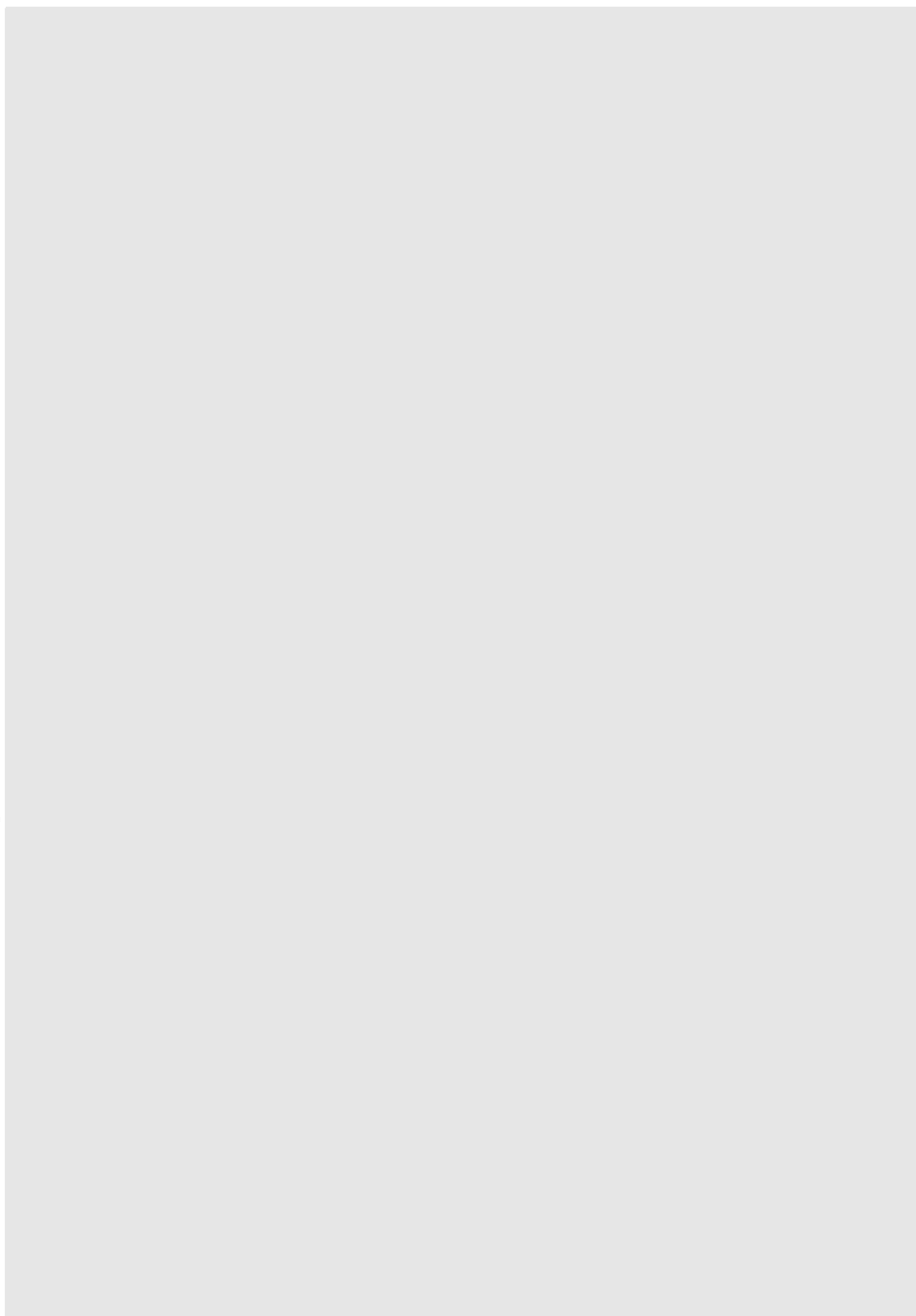


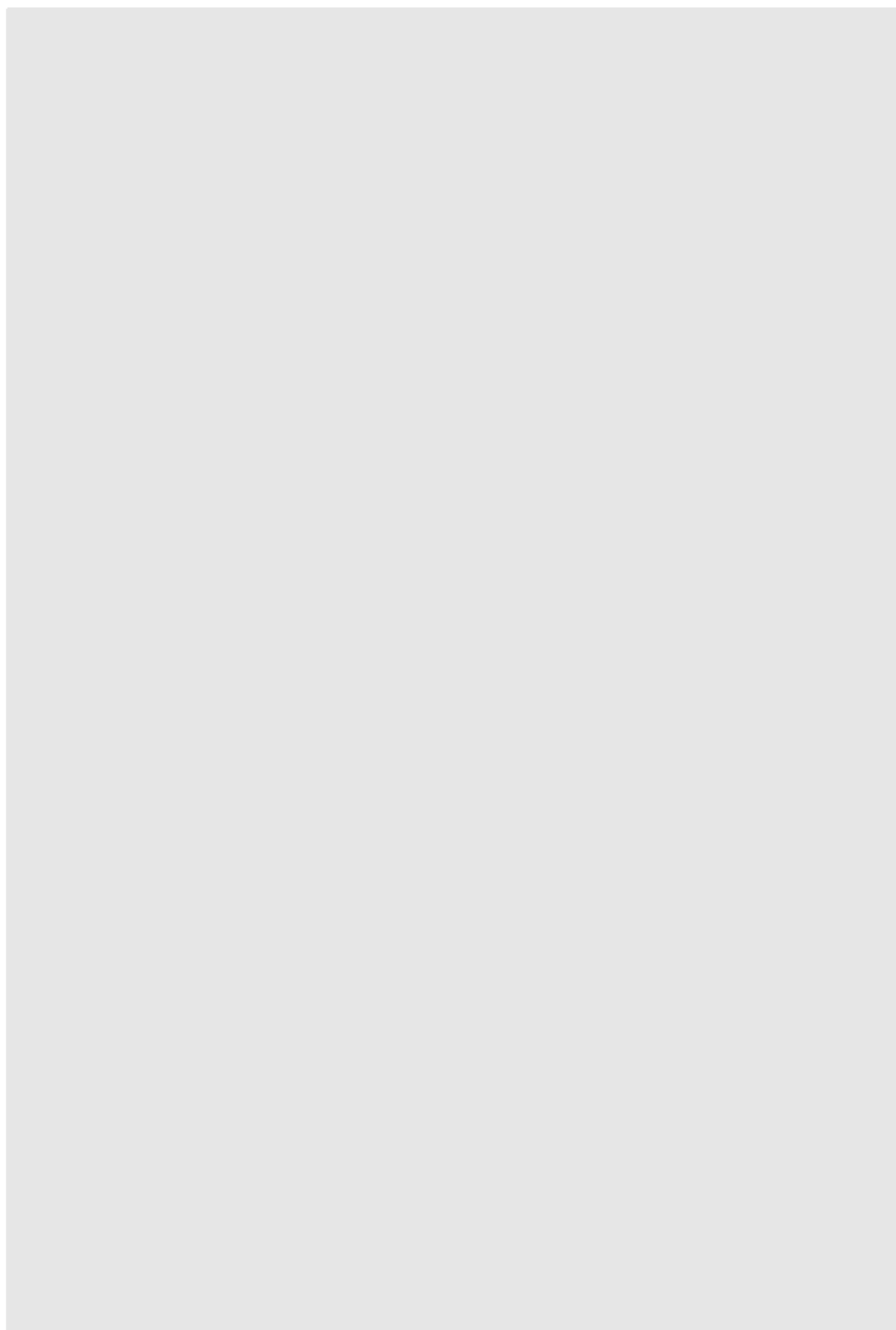
朝倉文夫氏

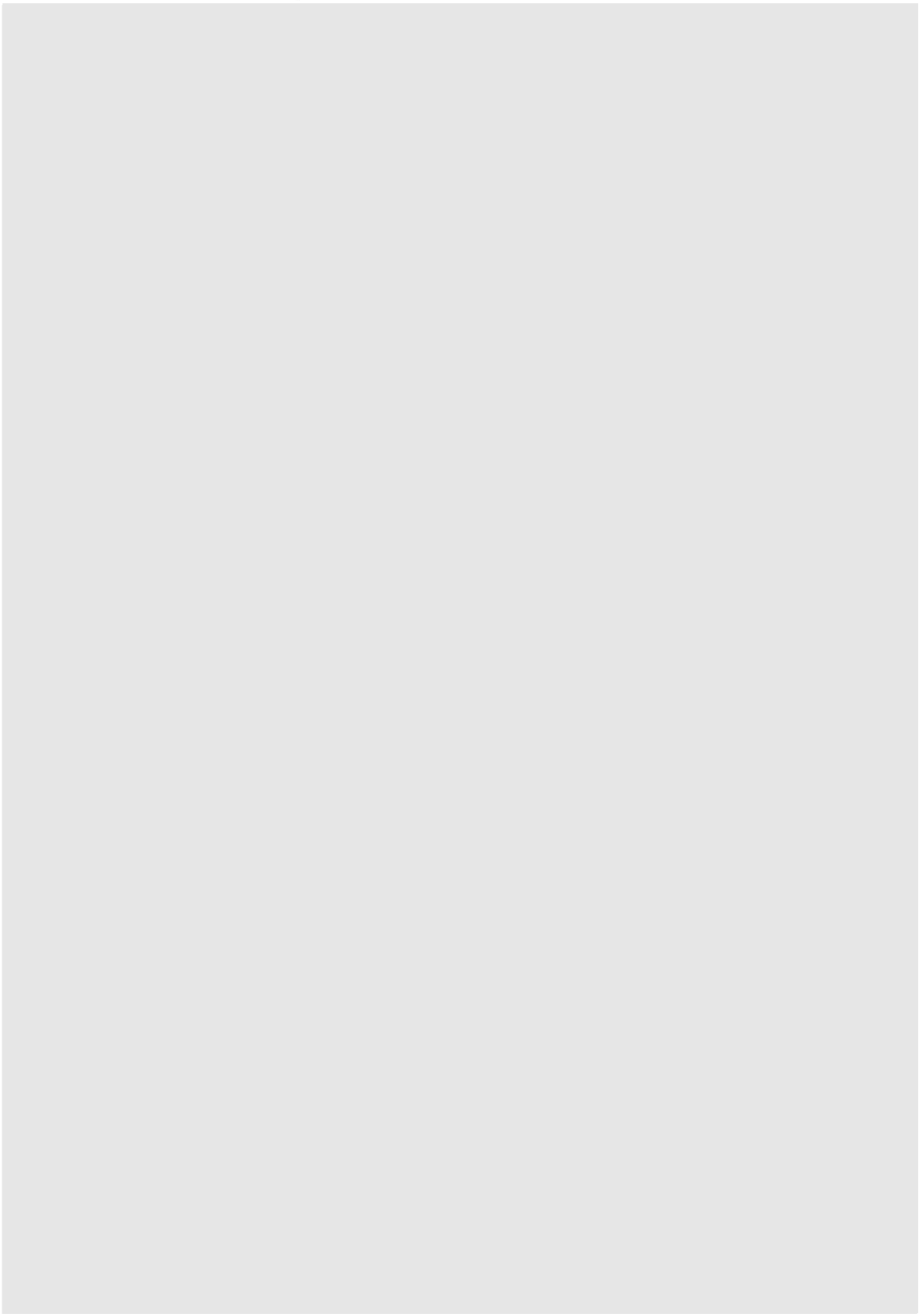
L'Art français au Musée de Bridgestone

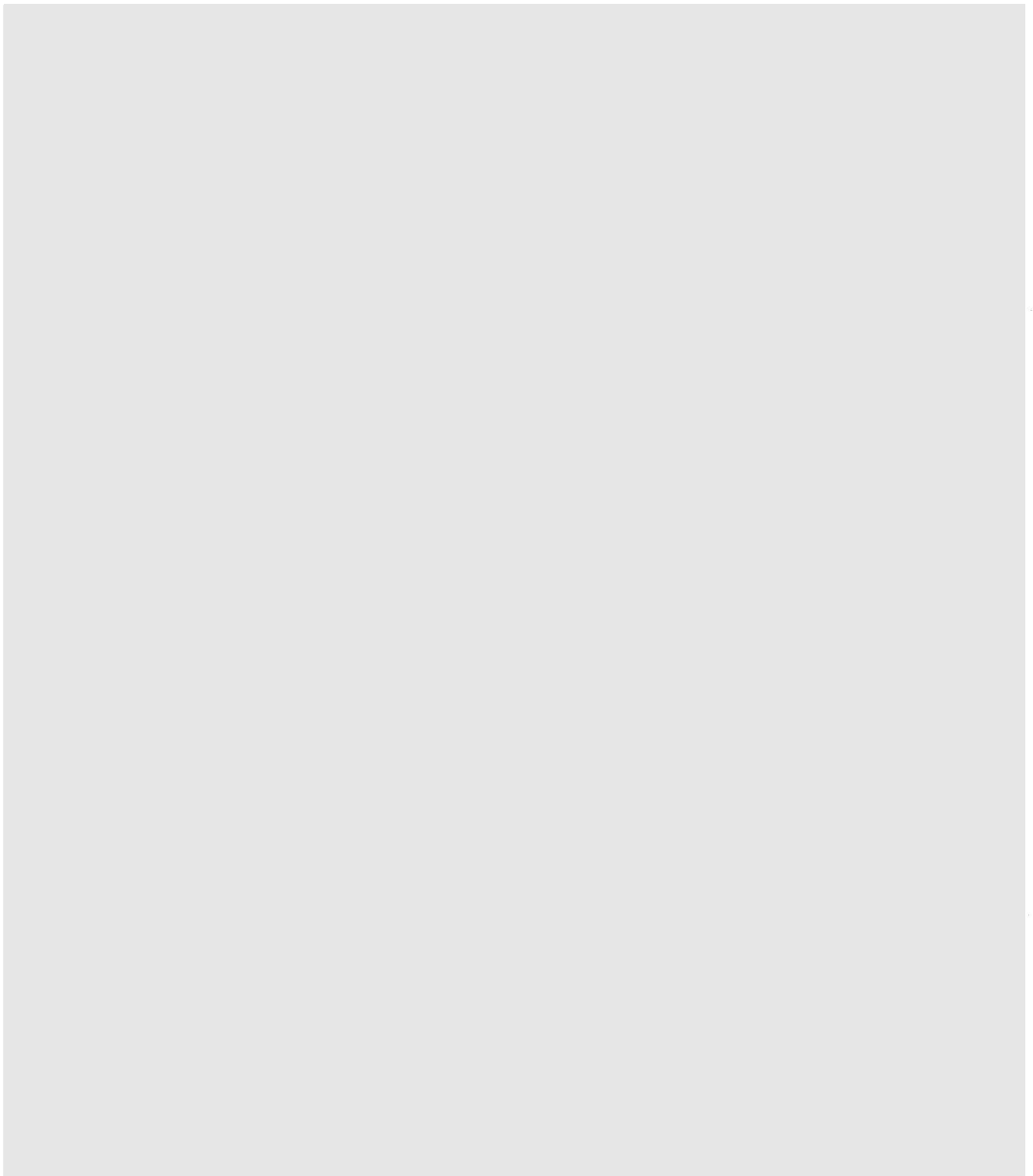












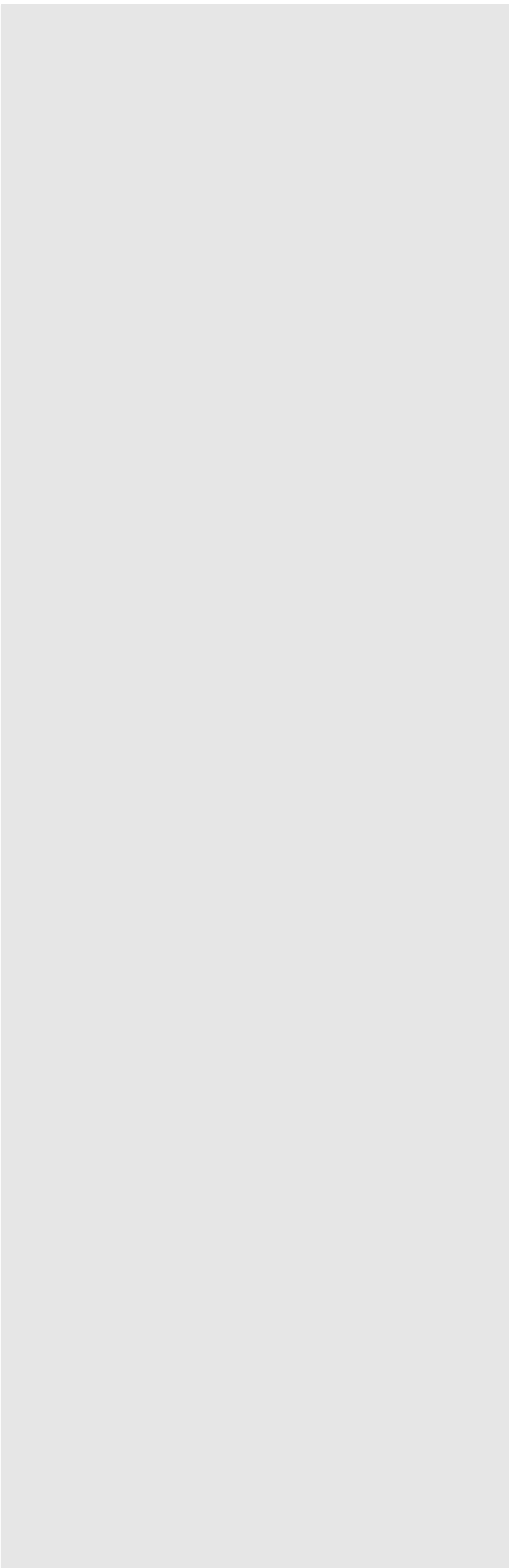
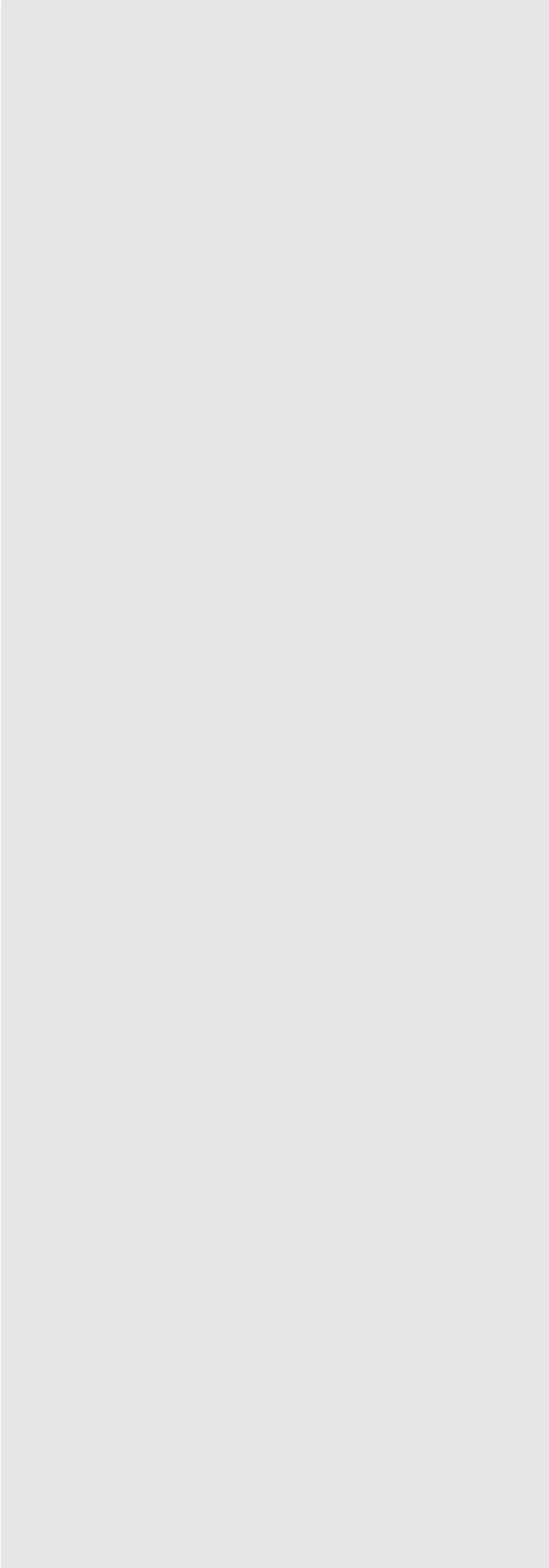
ブリジストン美術館の

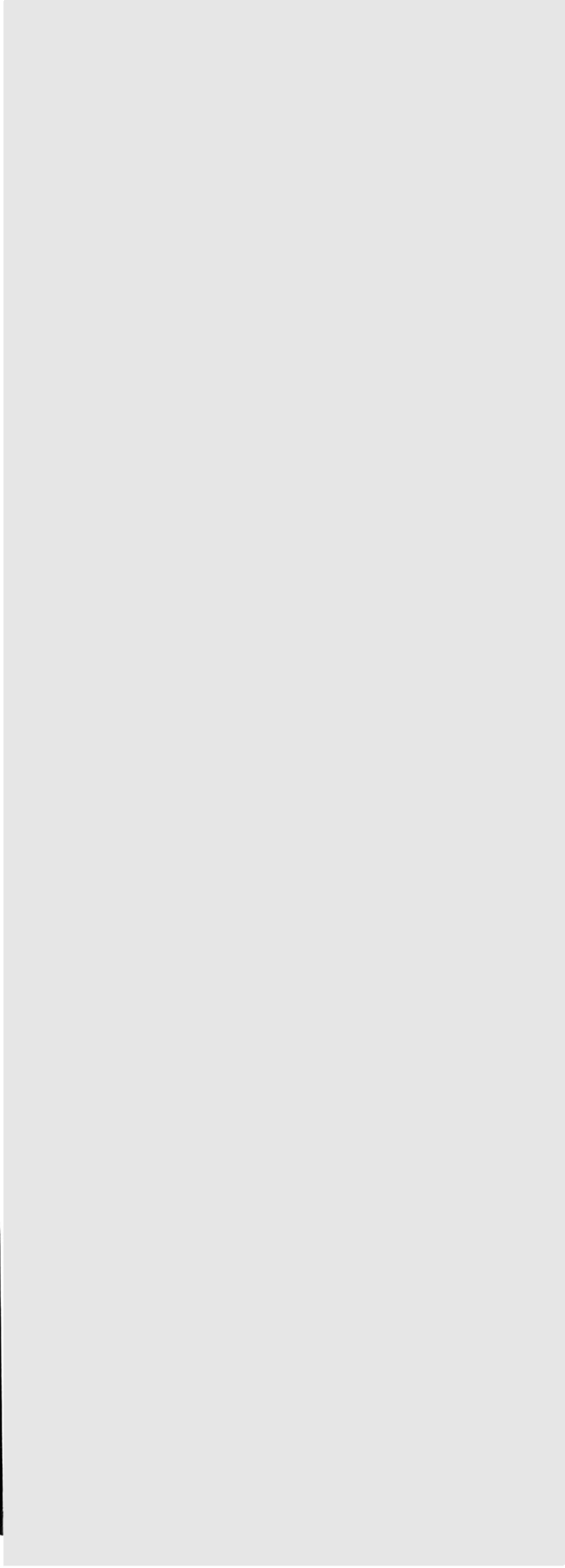
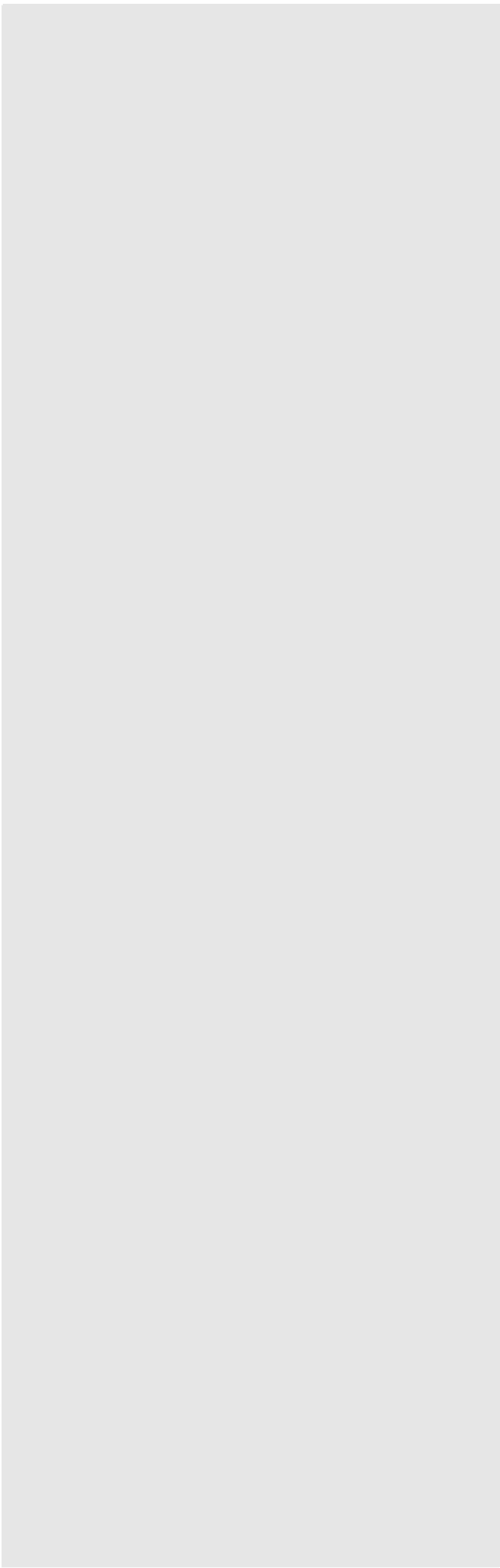
フランス美術

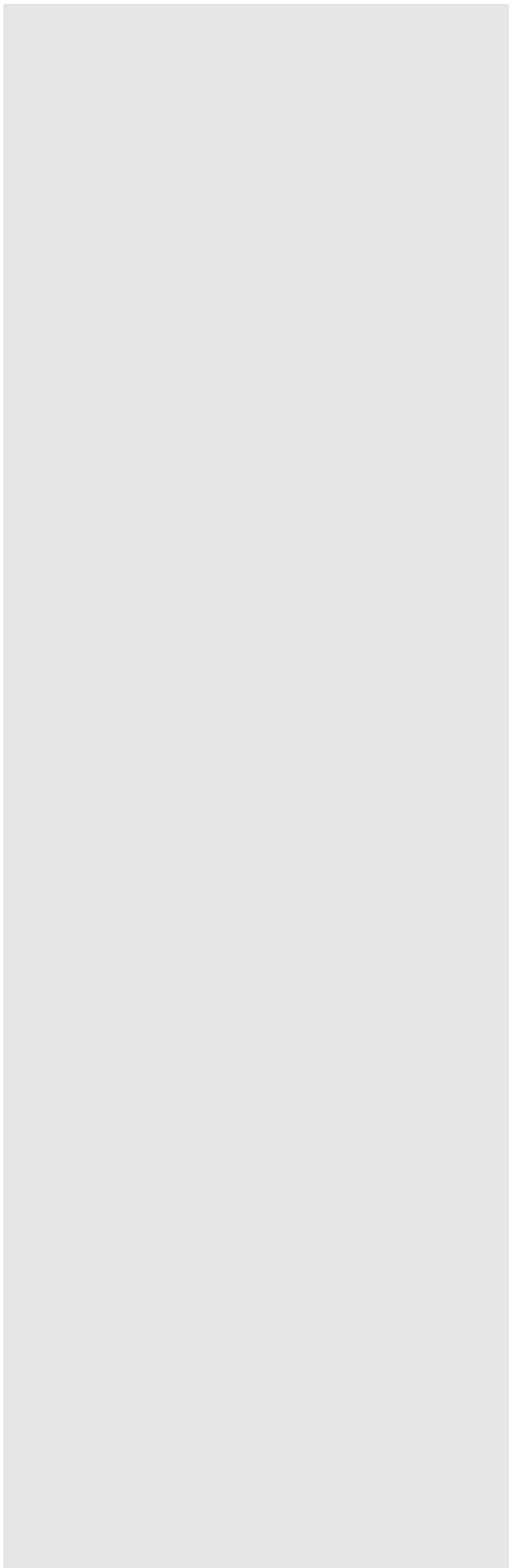
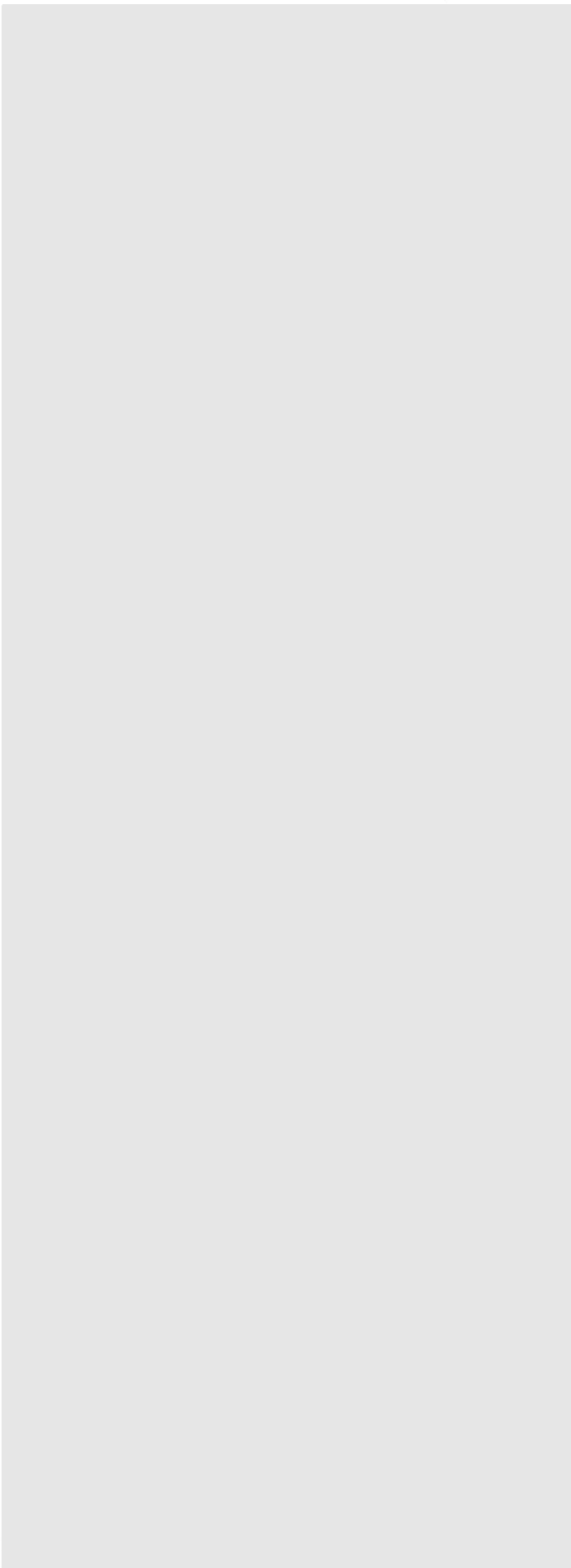
——1954. 11. 27. 美術館講堂に於ける講演——

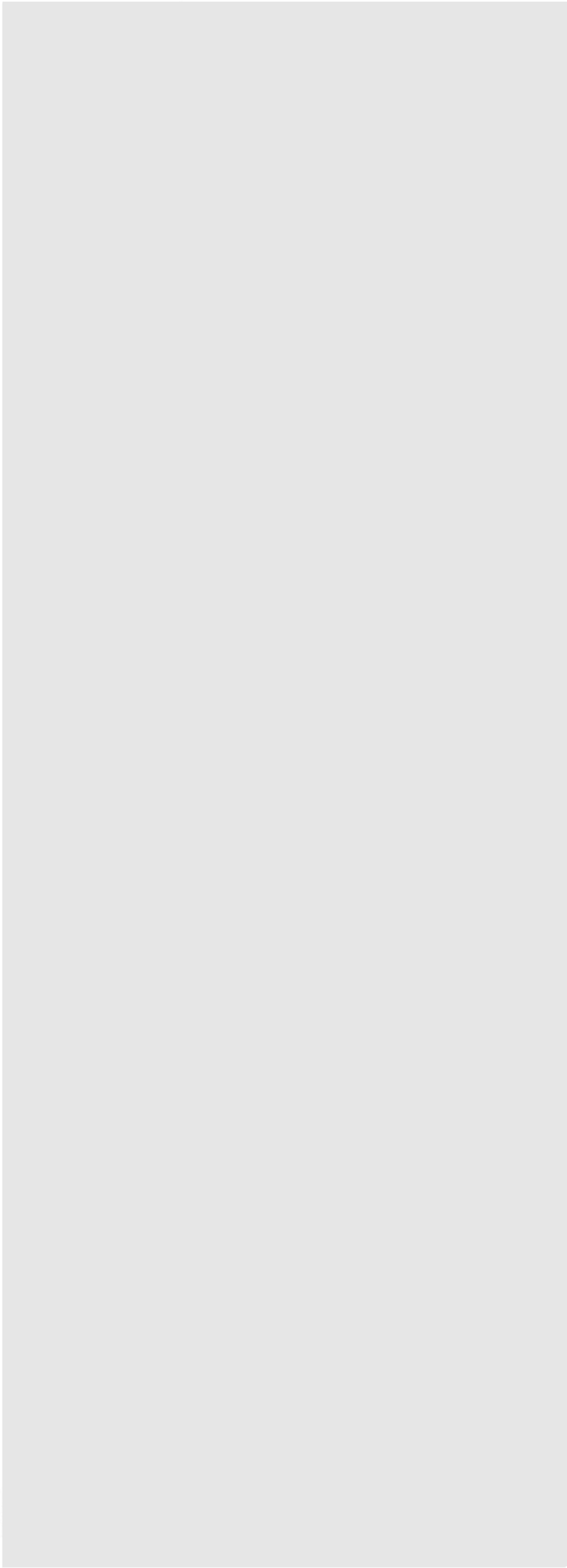
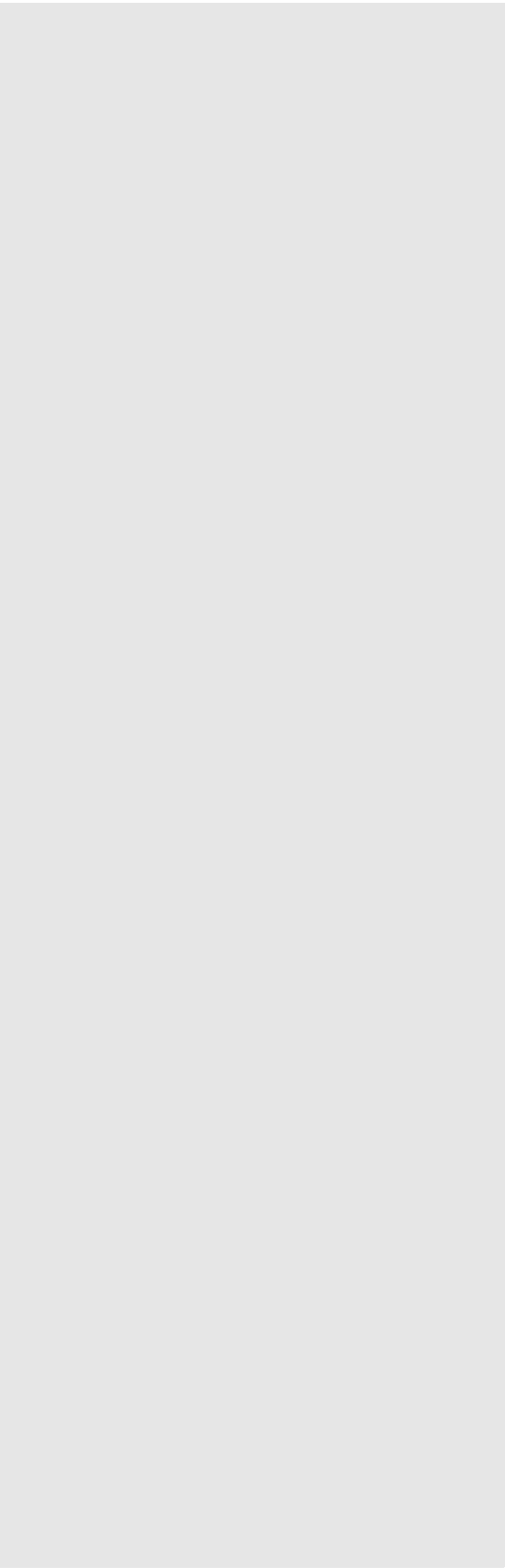
巴里近代美術館副館長

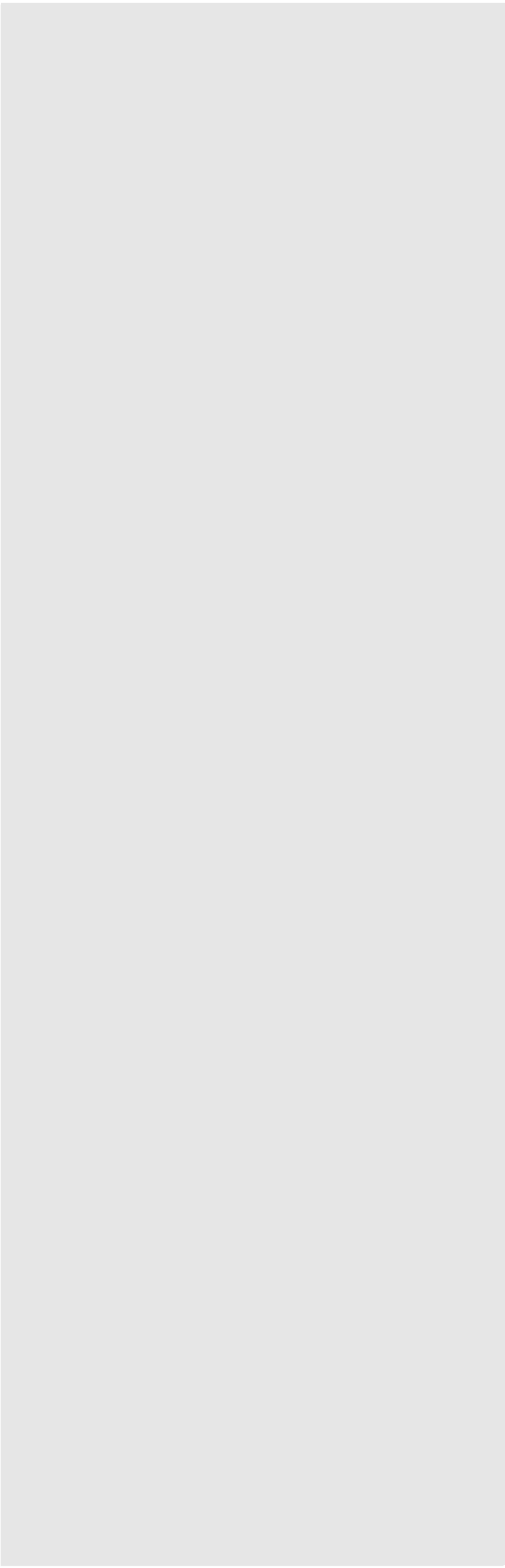
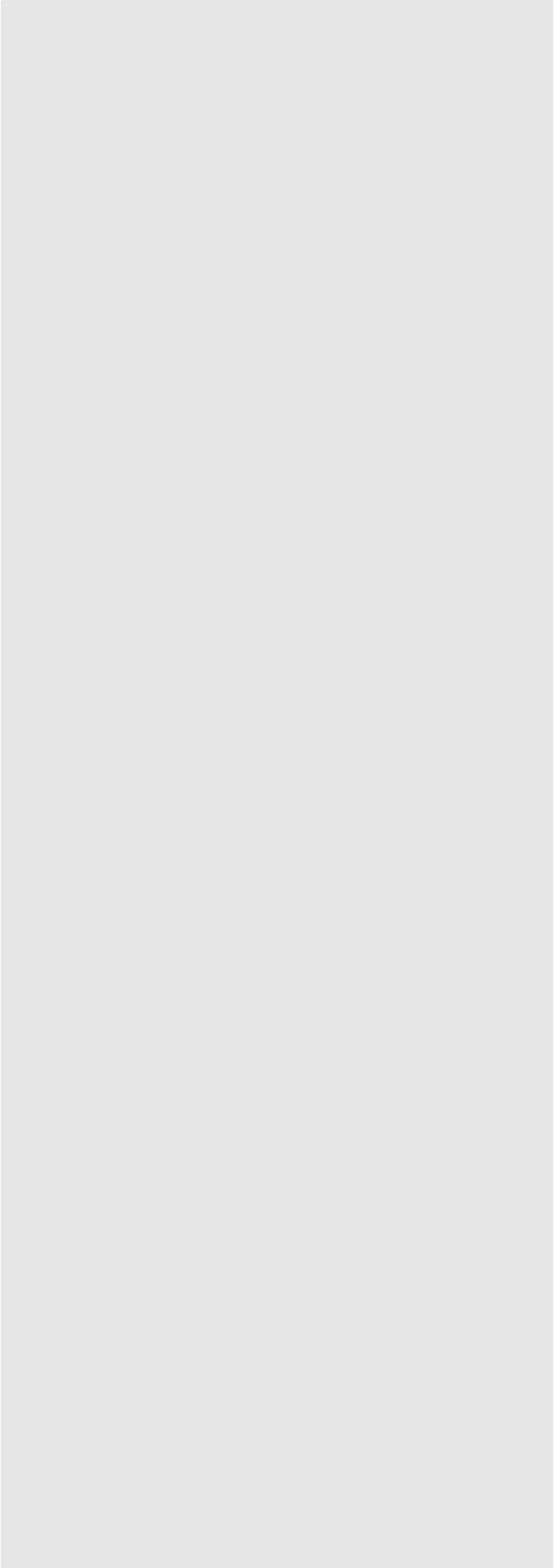
ベルナール・ドリヴァル

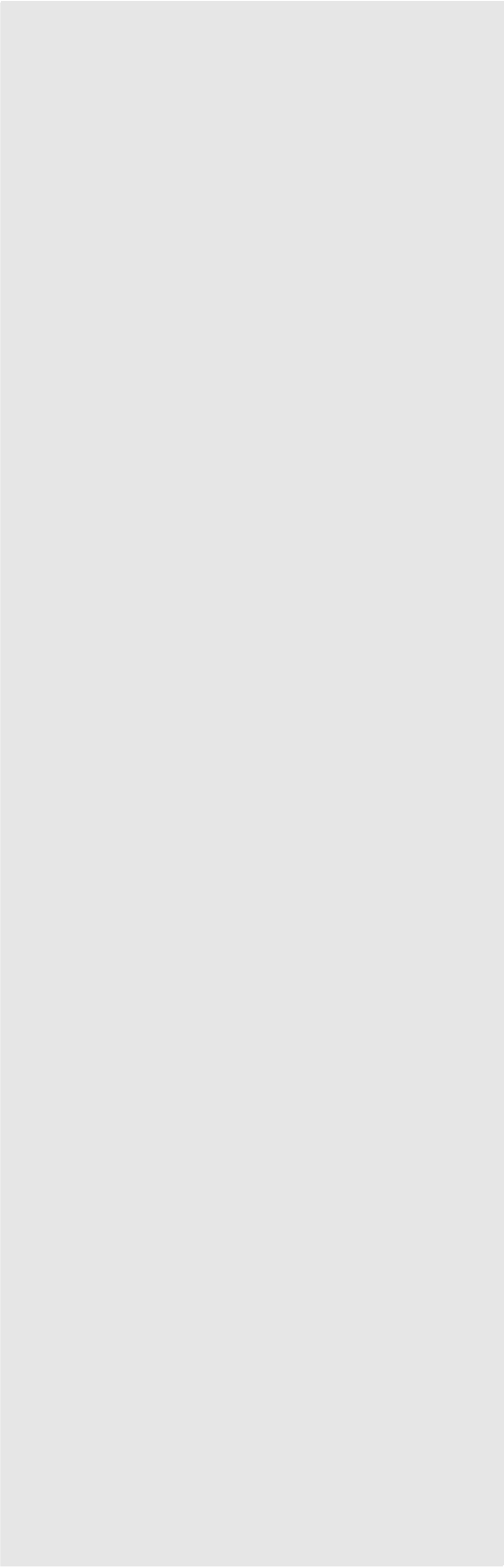
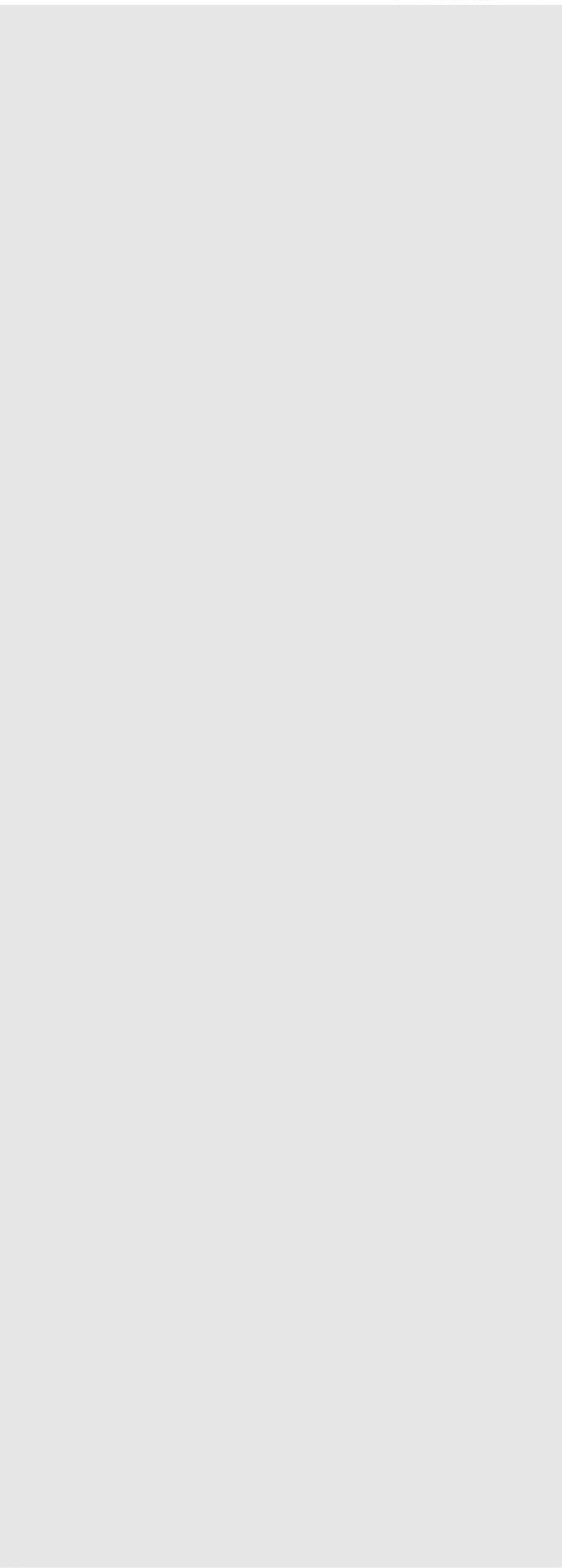


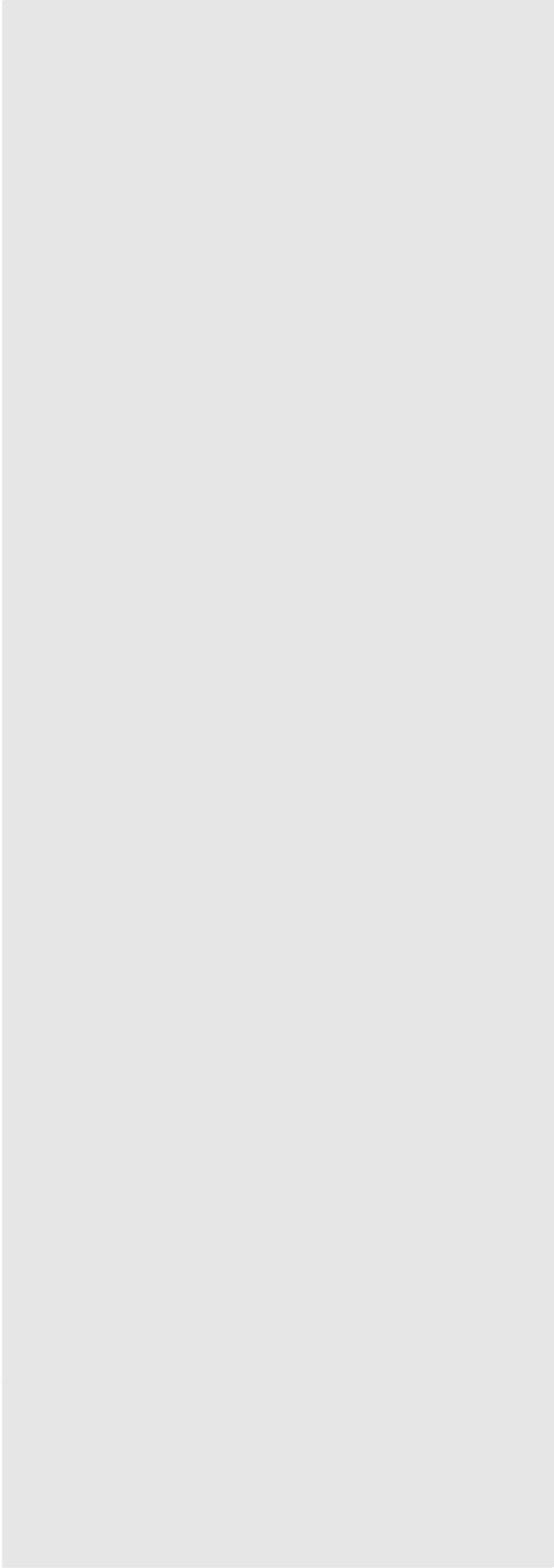
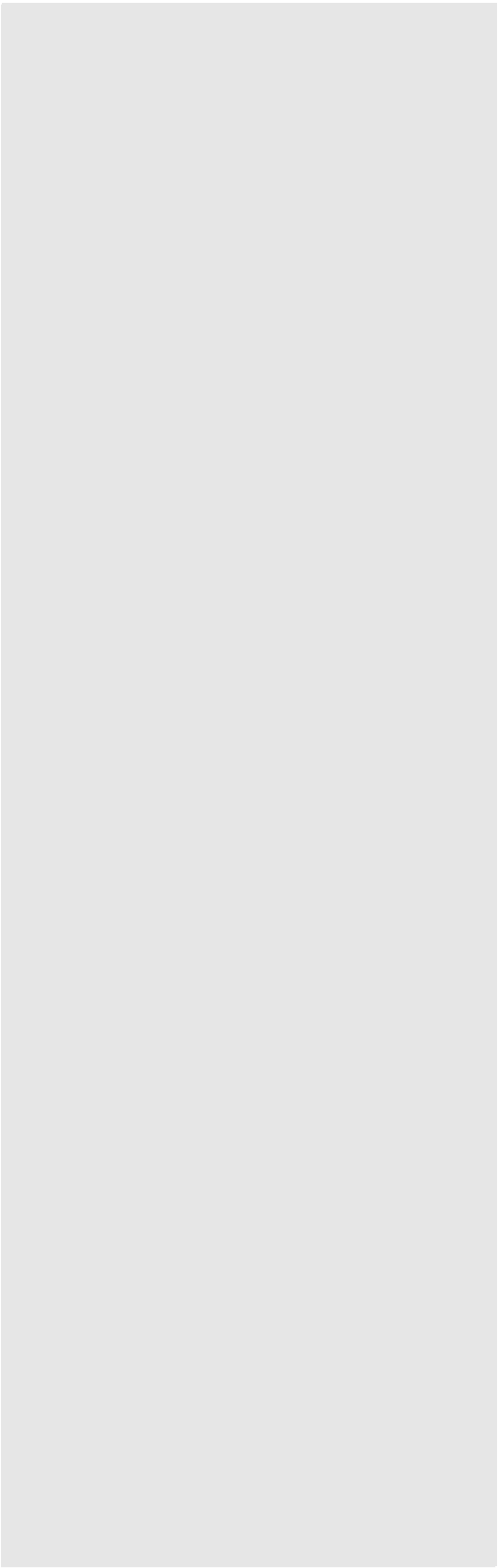


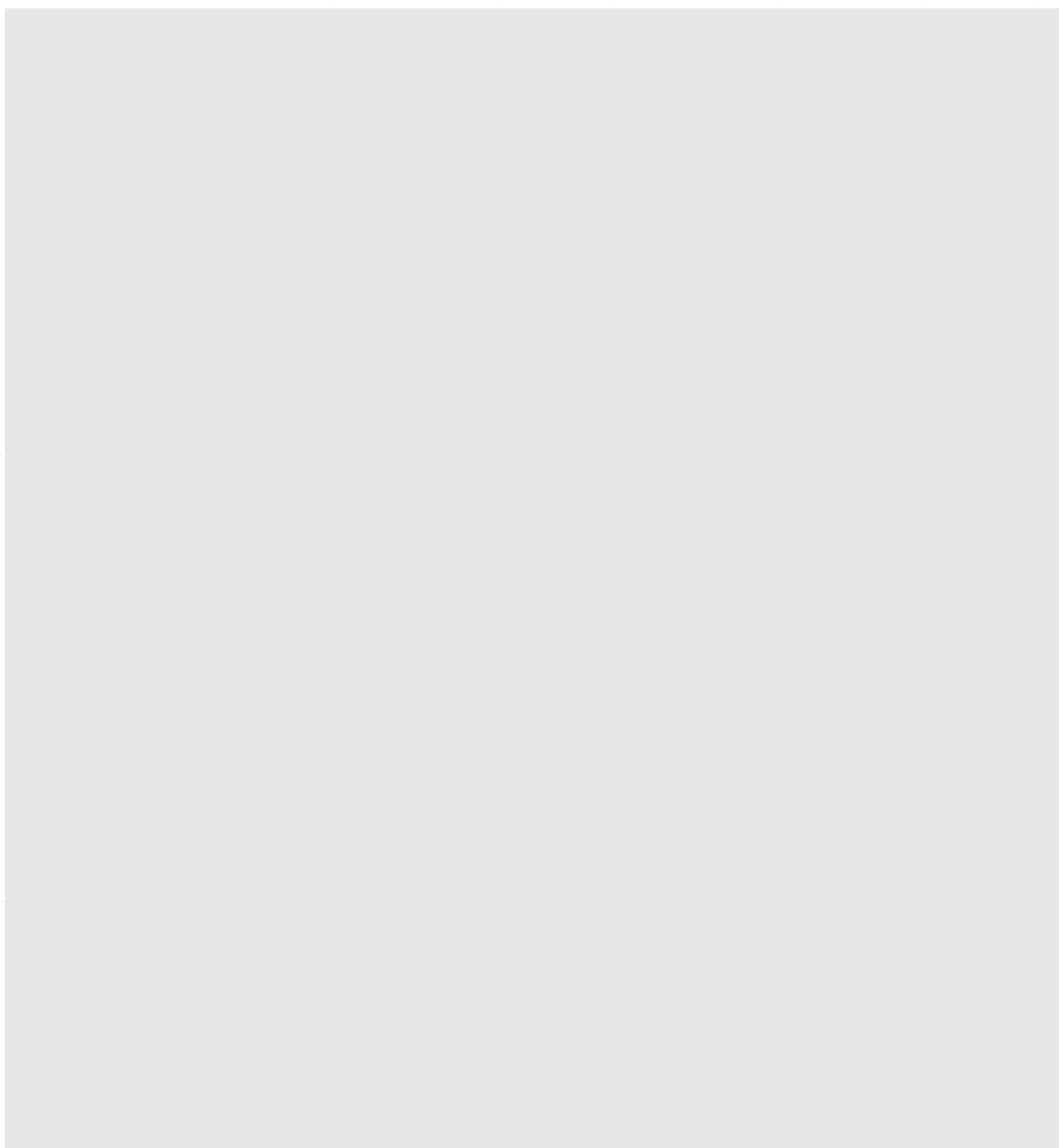












西洋近代創作版画展 1月19日~2月7日

1 ガヴァルニ (佛)	ダブレ・ナチール (石版)	18.5×23
2 ドービニー (〃)	牧羊場、朝 (エッチング)	38×21.7
3 〃 (〃)	浅瀬 (エッチング)	37.5×30.5
4 シャヴァンヌ (〃)	ノルマンディ (石版)	39×46
5 ピサロ (〃)	水浴の女 (石版)	22×15.5
6 ムニエ (白)	坑夫 (石版)	54×34
7 ブラックモン (佛)	雄鶏ツアー萬歳 (エッチング)	23×33
8 〃 (〃)	家鴨 (エッチング)	7.6×10.6
9 ロブス (白)	苦難のマリヤ (エッチング)	10.3×15.1
10 ホイッスラー (米)	衣裳を着けて腰かける女 (石版)	17×22
11 〃 (〃)	鍛冶屋の仕事場 (石版)	16.5×19
12 ファンタン・ラツール (佛)	牧歌 (石版)	40.5×32.5
13 ルドン (〃)	セリュール・オーリキュレール (石版)	25×27
14 〃 (〃)	佛陀	25×31.7
15 ロダン (〃)	アンリーベック像 (ドライポイント)	20.5×16
16 クレーン (英)	舞姫 (石版)	31×43.5
17 ゴッット (佛)	肖像 (エッチング)	20×28
18 ヴィニヨン (〃)	風景 (エッチング)	27.3×25.2
19 カリエール (〃)	ネリー・カリエール (石版)	36×47
20 ルベール (〃)	洗濯女 (色刷エッチング)	23×39.5
21 ベナール (〃)	水浴 (エッチング)	24×15.8
22 〃 (〃)	窓邊に讀書する女 (エッチング)	19.5×14
23 〃 (〃)	來訪者 (石版)	46×36
24 ラファエリ (〃)	自画像 (エッチング)	15.9×19
25 ブーテ (〃)	夜の女 (エッチング)	30×54
26 モーラン (〃)	ロートレック像 (エッチング)	13.3×23
27 エリュール (〃)	肖像 (ドライポイント)	20×28.2
28 シニヤック (〃)	風景 (石版)	37×27.5
29 シャノン (英)	1860年の衣裳を着けた女 (石版)	25.5×21.5
30 トウルーズ・ロートレック (佛)	レスタンプ・オリジナル創刊號カバー (石版)	64×56.5
31 〃 (〃)	“シルベリク”にてボレロを踊るランデー (石版)	37.2×26.5
32 〃 (〃)	“苦しい時代”のヤースとアントアース (石版)	32×25.8
33 〃 (〃)	カルナヴァル (石版)	25.8×16.6
34 リヴィエール (〃)	ジュナンビエユの茅葺家 (エッチング)	19.5×20
35 〃 (〃)	ブルターニュの海 (木版)	34.5×23.3
36 〃 (〃)	ノートルダム樓上より (石版)	81.5×52.5
37 ドラートル (〃)	肖像 (色刷エッチング)	24.3×32.4
38 デュラック (〃)	公園 (石版)	36.5×48
39 ヴァロットン (〃)	示威運動 (木版)	32.2×20.5
40 〃 (〃)	沐浴 (木版)	22.5×18
41 リケッツ (英)	挿画 (石版)	9.5×9
42 ヴィヤール (佛)	晝寝 (石版)	23.5×29

43	ド ニ (佛)	愛 撫 (石版)	25.2×30.2
44	ニコルソン (英)	橋 (石版)	29×24.5
45	ポー ル (佛)	巴 里 街 景 (石版)	35.5×24.5
46	ベヒシュタイン (獨)	風 景 (エッチング)	32.5×39.5
	ボ ス タ ー		
47	ロートレック (佛)	ムーランルージュ (色刷石版)	171×124
48	〃 (〃)	ドイツのバビロン (〃)	124×87.5
49	ア ン ク タ ン (〃)	ル ・ リ ー ル (〃)	143×109
番外陳列作品			
50	ロートレック (佛)	ムーランルージュにて (色刷石版)	45.8×34.7
51	〃 (〃)	アンバサドルにて (色刷石版)	30.2×24.6
52	モデリアニ (〃)	母 子 (エッチング)	
53	スタンラン (〃)	避 難 民 (石版)	
54	ボ ナ ー ル (〃)	晩年のルノアール像 (エッチング)	
55	マ チ ス (〃)	婦 人 像 (色刷エッチング)	27×38.5
56	〃 (〃)	オ ダ リ ス ク (色刷エッチング)	59.5×48
57	〃 (〃)	裸 婦 (石版)	
58	ビ カ ソ (〃)	二 人 裸 婦 (エッチング)	18×25.5
59	〃 (〃)	曲 馬 (エッチング)	
60	ル オ ー (〃)	郊 外 小 景 (石版)	
61	ブ ラ ッ ク (〃)	黒い水差とレモン (色エッチング)	37.5×45.5
62	〃 (〃)	黒 い 鳩 (色エッチング)	41.5×51.5
63	〃 (〃)	金 魚 鉢 (色エッチング)	24.5×31.7
64	〃 (〃)	鳶 (色エッチング)	23×35
65	デ ス ビ オ (〃)	裸 婦 (石版)	
66	ク ラ ベ (〃)	鳥籠を持つ女 (色刷石版)	34.5×48.5
67	テレチコヴィッチ (〃)	緑 蔭 (色刷石版)	42×31
68	藤 田 嗣 治 (〃)	猫 (エッチング)	36×28.5
69	〃 (〃)	二 人 裸 婦 (エッチング)	55×39
70	長 谷 川 潔 (〃)	一 樹 (エッチング)	28.2×21

ザ ッ キ ン 新 作 展 2 月 16 日～3 月 14 日

オシップ・ザッキン氏は 1890 年生れの現代作家、直送の作品、繪画 30 點、彫刻 20 點を特別陳列した。外國作家の彫刻展はこれを以て嚆矢とし、好評を博した。

繪 画			
1	舞 姫	(ペン素描)	10 三つの知性 (〃)
2	ジブシーの歌手	(〃)	11 航海の終り (〃)
3	作 曲 家	(〃)	12 人形の醫者 (〃)
4	家 族	(グワッシュ)	13 放蕩娘の歸宅 (〃)
5	三つの現實	(〃)	14 黄 と 黒 (〃)
6	平 和	(〃)	15 メタモルフオーズ (〃)
7	人 間 の 林	(〃)	16 ポセイドンとアフロディテ (〃)
8	騎 馬 隊	(〃)	17 ラ オ コ ー ン (〃)
9	農 夫 と 子 供	(〃)	18 契 約 (〃)
			19 友 達 (〃)

20 空 想	(〃)	5 わ れ た 壺	(〃)
21 二つの追憶	(〃)	6 ケンタウロス	(〃)
22 ロートレックへの敬意	(〃)	7 助 言 者	(〃)
23 母 性 愛	(〃)	8 童 貞	(真 鍮)
24 前 途 有 望	(〃)	9 アルルカン	(ブロンズ)
25 男 の 顔	(〃)	10 使 者	(〃)
26 樂 人	(〃)	11 ダ イ ア ナ	(〃)
27 愛すべき人	(〃)	12 ポ モ ナ	(黒 檀)
28 ロマンティック・ポートレート	(〃)	13 自 己 陶 醉	(ブロンズ)
29 戀 人	(〃)	14 座せる道化	(〃)
30 アブサンを飲む男	(〃)	15 親 交	(〃)
彫 刻		16 オルフェウス	(〃)
1 放蕩息子の歸宅	(黒 檀)	17 ナ ル シ ス	(銅)
2 母 と 子	(ブロンズ)	18 壊滅都市ロッテルダムによせて	(石 膏)
3 老 婦	(〃)	19 悍 婦	(ブロンズ)
4 戀 人	(〃)	20 三 美 神	(真 鍮)

近代日本油繪特別陳列 7月19日～8月14日

近代日本油畫特別陳列として當美術館所藏の下記作家の作品を展示した。

浅 井 忠	原 田 直 次 郎	久 米 桂 一 郎	藤 島 武 二
岡 田 三 郎 助	満 谷 國 四 郎	青 木 繁	佐 伯 祐 三
國 吉 康 雄	岸 田 劉 生	小 出 楯 重	長 谷 川 利 行
和 田 英 作	坂 本 繁 二 郎	安 井 曾 太 郎	梅 原 龍 三
山 下 新 太 郎	中 澤 弘 光	石 井 柏 亭	辻 永 等

現代アメリカ畫家小品展 8月23日～9月5日

この小品展は東京在住のデンマン夫妻コレクションからの提供によるものである。

1 ウィリアム・ブライス	スパン No. 2 (グワッシュとクレヨン)
淡 彩 素 描 (インクとクレヨン)	
2 ステュアート・デヴィス	13 ジェイコブ・ローレンス
作 品 No. 3 (油 彩)	四 重 奏 團 (テムペラ)
3 ウイレム・デ・クーニング	14 ウェスレイ・リー
二 人 の 女 (パステル)	影 と 物 體 (水 彩)
4 アーサー・ダヴ	15 ジャック・レビイ
反 射 (油 彩)	質 屋 No. 1 (油 彩)
5 ライオネル・ファイニンガー	16 ジョン・マリン
三 隻 の 船 (水 彩)	マーク島燈臺 (水 彩)
6 ジョセフ・グラスコー	17 ジョルジア・オキーフ
帽 子 の 女 (グワッシュ)	ア ヤ メ (油 彩)
7 モリス・グレイブス	18 チャールス・オスカー
花 No. 38 (水 彩)	運 動 形 態 (素 描)
8 ジョン・ヘリカー	19 ベン・シャーン
ピーターボー (油 彩)	小 學 生 (テムペラ)
9 ジョー・ジョーン	20 チャールス・シーラー
網を直す少年 (油 彩)	く も の 巢 (テムペラ)
10 ジョナ・キングスタイン	21 ルーベン・タム
戀 人 (グワッシュ)	海 濱 (油 彩)
11 ロベルト・ニップシュールド	22 マーク・トビー
村 (蠟畫エンコスティック)	夏 (水 彩)
12 〃	23 カール・ザービー
	無 題 (シルクスクリーン)

藤山コレクション展 9月7日~10月3日

藤山愛一郎氏の厚意により、同氏の全蒐集品の特別陳列を行つた。

1	ルノワール	果物を持つ少女	15 號	28	〃	静	物	8 號
2	〃	裸婦	6 號	29	〃	麗子	素描	
3	〃	少女	2 號	30	〃	冬	瓜	8 號
4	マチス	窓邊の女	20 號	31	佐伯祐三	裏町風景		12 號
5	〃	室内	30 號	32	小出楯重	裸婦		10 號
6	〃	エトルタ海岸	8 號	33	〃	お梅の像		30 號(變形)
7	〃	座婦素描		34	〃	臥裸婦		15 號
8	〃	裸婦(石版)		35	〃	裸婦素描		
9	ピカソ	立てる裸婦	4 號	36	〃	立つ裸女		10 號
10	〃	髪すく女	1 號	37	安井曾太郎	藤山氏像		30 號
11	ブラック	静物	4 號	38	〃	腰かけのポーズ		30 號
12	〃	水指とレモン	3 號	39	〃	裸婦立像		50 號
13	ルオー	裸婦	4 號	40	〃	臥せる女		10 號
14	ドラン	裸婦	3 號	41	〃	風景		20 號
15	〃	鯖	6 號	42	〃	樹間風景		3 號
16	〃	男の像	2 號	43	〃	大原海岸		3 號
17	〃	裸婦	2 號	44	〃	鶴原風景		60 號
18	〃	静物	8 號	45	〃	赤屋根のある風景		
19	ロルジュ	花	12 號	46	梅原龍三郎	裸婦扇		40 號
20	モッテ	家族	40 號	47	〃	窓邊裸婦		4 號
21	〃	静物	20 號	48	〃	水浴の女		1 號
22	モンタニエ	窓	12 號	49	〃	鯛		12 號
23	ホイスラー	貧農(エッチング)		50	小杉未醒	ブルターニュの女		25 號
24	ツォルン	裸婦(〃)		51	青木繁	婦人素描		
25	〃	女の顔(〃)		52	〃	〃		
26	岸田劉生	麗子住吉詣	25 號	53	柳敬助	藤山雷太氏像		40 號
27	〃	お松の像	10 號					

青木繁展 10月5日~31日

明治の天才畫家青木繁逝いて 45 年、その足跡を偲ぶべく、ほとんど全作品を集めて特別陳列を行つた。

1	ランブ	(水彩)	1899?	12	黄泉比良坂	(水彩)	〃
2	男半裸像	(〃)	1901	13	風景	(〃)	〃 ?
3	風景	(鉛筆)	1902?	14	自畫像	(油彩)	〃
4	小諸宿外	(〃)	〃	15	太田の森	(〃)	〃
5	秋の夜	(〃)	〃	16	享樂	(〃)	1903, 1904
6	湯祭	(鉛筆淡彩)	〃	17	竹内高子像	(〃)	1903-4
7	柱	(〃)	〃	18	丘に立つ人	(水彩)	1904
8	越後獅子	(〃)	〃	19	春	(〃)	〃
9	倫轉	(油彩)	1903	20	イーストレキ像	(鉛筆)	〃
10	閻威彌尼	(水彩)	〃	21	海の幸下繪	(鉛筆)	〃
11	自畫像	(鉛筆淡彩)	〃	22	海の幸	(油彩)	〃

23	天 平 時 代	(〃)	〃	51	浮 世 繪 模 寫	(水 彩)	〃
24	早 春	(〃)	〃	52	エ ス キ ー ス	(水 彩)	1906
25	海	(〃)	〃	53	雪 景	(〃)	〃 ?
26	海	(〃)	〃	54	神 話	(油 彩)	〃
27	海 景	(〃)	〃	55	曇 日	(〃)	〃
28	自 畫 像	(〃)	〃	56	日 本 武 尊	(〃)	〃
29	男 の 顔	(〃)	〃	57	少 女	(〃)	〃 ?
30	女 の 顔	(〃)	〃	58	菊	(福田たねと合作)	〃
31	農 家	(〃)	〃	59	エ ス キ ー ス	(鉛 筆)	〃 ?
32	木 立	(〃)	〃 ?	60	妙 義 山	(水 彩)	1907
33	農 夫	(〃)	〃 ?	61	晩 照	(色 鉛 筆)	〃
34	風 景	(〃)	〃	62	わだつみのいろこの宮下繪	(油 彩)	〃
35	エ ス キ ー ス	(鉛 筆)	〃 ?	63	わだつみのいろこの宮	(〃)	〃
36	エ ス キ ー ス	(〃)	〃 ?	64	曉 の 祈 り	(〃)	〃
37	海 景	(油 彩)	1904-5	65	晩 歸 下 繪	(〃)	1908
38	水 浴	(水 彩)	〃 - 〃	66	筑 後 平 野	(〃)	〃
39	蝶	(〃)	1904	67	光 明 皇 后	(〃)	〃
40	扇 面	(〃)	〃	68	月 下 滯 船	(〃)	〃
41	扇 面	(〃)	〃	69	磯	(〃)	〃
42	扇 面	(書)	〃	70	秋 聲	(〃)	〃
43	か る た	(水 彩)	〃	71	春 秋 襖 繪	(水 彩)	〃
44	〃	(〃)	〃	72	白 壁 の 家	(油 彩)	1909
45	〃	(〃)	〃	73	風 景	(〃)	1910
46	羽 子 板	(油 彩)	〃	74	風 景	(〃)	〃
47	雪 解 け の 川	(〃)	1905	75	犬	(〃)	〃
48	幸 彦 像	(〃)	〃	76	水 浴	(〃)	〃
49	有 馬 頼 萬 伯 像	(素 描)	〃	77	夏 の 海	(〃)	〃
50	海	(油 彩)	〃	78	夕 焼 の 海	(〃)	〃

マチス追悼特別陳列 11 月 23 日~12 月

アンリ・マチス翁は 11 月 3 日 84 歳の高齡で逝去したので追悼の意味に於て、作品の特別陳列を行つた。

1	畫 室 に て	(油)	14	風 景	(〃)
2	コリウール海岸	(〃)	15	座 婦	(素 描)
3	帽子 の 女	(〃)	16	裸 婦	(〃)
4	横たわる裸婦	(〃)	17	婦 人 像	(〃)
5	オダリスク	(〃)	18	室 内	(〃)
6	オダリスク	(〃)	19	婦 人 像	(〃)
7	海水着の女	(〃)	20	婦 人 像	(エッチング)
8	窓 邊 の 女	(〃)	21	横たわる裸婦	(石 版)
9	エトルタ海岸	(〃)	22	花 と 女	(〃)
10	室 内	(〃)	23	林 間 の 憩	(〃)
11	花 と 女	(〃)	24	ポスター (1)	
12	林 間 の 憩	(〃)	25	ポスター (2)	
13	鏡 の 前	(〃)	26	文藝春秋表紙下圖 (4 點)	

土 曜 講 座

通算 回数	月日	講 座	講 師				
86	1. 9	(映画) 川合玉堂	梅原龍三郎	107	6. 12	フランスとイタリア	中 川 一 政氏
		ブリヂストン美術館作品		108	6. 19	現代日本文學と美術 (藤村とセザンヌ)	青 野 季 吉氏
87	1. 16	北齋の藝術に就て	近 藤 市 太 郎氏	109	6. 26	漱石の草枕の画論	小 宮 豊 隆氏
		(映画) 北齋		110	7. 3	現代デザインの去就 (スライド使用)	劍 持 勇氏
88	1. 23	西洋版画の話	富 永 惣 一氏	111	7. 10	浮世繪の話	藤 懸 静 也氏
89	1. 30	最近の西洋版画	久 保 貞 次 郎氏	112	7. 17	美術に於ける西洋と東洋 (スライド使用)	富 永 惣 一氏
90	2. 6	法隆寺の柱 (スライド使用)	上 野 直 昭氏	113	7. 24	(映画) 高村光太郎	川合玉堂
91	2. 13	美術雑話	辰 野 隆 氏			ブリヂストン美術館作品	
92	2. 20	鎌倉美術について	野 間 清 六氏	114	7. 31	寫眞藝術について	金 丸 重 嶺氏
		(映画) 鎌倉美術		115	8. 28	アマゾンからメキシコへ (スライド使用)	福 澤 一 郎氏
93	2. 27	美術雑感	小 林 秀 雄氏	116	9. 4	巴里画壇展望	高 島 達 四 郎氏
94	3. 6	ザッキンに就て	植 村 鷹 千 代氏	117	9. 11	近代寫眞の性格に就て	土 門 拳 氏
		ザッキンの彫刻	清 水 多 嘉 示 氏	118	9. 18	ヨーロッパの三ヶ月	團 伊 玖 磨 氏
95	3. 13	ザッキン雑話 (対談)	佐野繁次郎	119	9. 25	美術漫談	宮 田 重 雄 氏
			本 郷 新 兩氏	120	10. 2	映画雑話	山 本 嘉 次 郎 氏
96	3. 20	ルオーに就て	大 久 保 泰 氏	121	10. 9	道的美と工藝	渡 邊 素 舟 氏
		(映画) ミセレレ		122	10. 16	青木繁に就て	福 田 蘭 童 氏
97	3. 27	美術と工藝	バーナード・リーチ氏			正宗得三郎氏	
		(映画) セント・アイブスより		123	10. 23	青木繁に就て	河 北 倫 明 氏
		(リーチ工房)		124	10. 30	(映画) 美術家訪問 (三卷) (當舖提供)	
98	4. 3	日本に於ける寫實主義	河 北 倫 明 氏			日本の陶器 (國際文化振興會提供)	
99	4. 10	十七世紀のオランダ繪画	嘉 門 安 雄 氏	125	11. 6	ルーブル展に就て	富 永 惣 一 氏
		(スライド使用)		126	11. 13	繪の魅力	武者小路實篤氏
100	4. 17	精神薄弱者山下清の作品に就て	式 場 隆 三 郎 氏	127	11. 20	(映画) 鎗木清方	朝 日 ニュース
		(作品展示)		128	11. 27	ブリヂストン美術館のフランス美術	ドリヴァル氏
101	4. 24	岸田劉生のことなど	木 村 莊 八 氏			(天然色フランス映画) キュービズム	
102	5. 1	印度の旅より (附、マニラの画	阿 部 展 也 氏	129	12. 4	日本人の陶磁觀	小 山 富 士 夫 氏
		家達) (スライド使用)		130	12. 11	美術に於ける新しい人間像	山 口 薫 氏
103	5. 4	版画の技法	石 井 柏 亭 氏				
104	5. 15	(映画) 川合玉堂、梅原龍三郎、		131	12. 18	今日の美術	岡 本 太 郎 氏
		ゴッガン、ルオー		132	12. 25	挿繪雑話	岩 田 専 太 郎 氏
105	5. 22	ベルシャの陶器 (スライド使用)	新 規 矩 男 氏				
106	5. 29	アメリカインデアン製の陶と米	濱 田 庄 司 氏				
		國民窯 (映画使用)					

夏 期 講 座

夏期夜間講座として臨時に人體實技講習を行つた。

會 期 8 月 11 日——15 日

會 場 當 館 講 堂

講 師 伊原宇三郎 猪熊弦一郎 脇 田 和 野口彌太郎
宮田重雄 宮本三郎
参加人員 71 名
會 費 800 圓 (内記名料 300 圓)
實 技 クロッキー、木炭、油繪

音 樂 鑑 賞 講 座

回数	月日	講 座	講 師	
1	11. 7	音楽の感じ方	渡 邊 暁 雄氏	4 12. 5 自作「ソナチネ」に就いて 池内友次郎氏
2	11.14	音楽史に於ける宗教音楽の位置	野 村 良 雄氏	5 12.12 現代音楽 柴 田 南 雄氏
3	11.21	オペラの観方聴き方	渡 邊 護氏	6 12.19 歌曲について 畑 中 良 輔氏
				7 12.26 中世の音楽 皆 川 達 夫氏

参加者通計 512 名

レコード・コンサート

昨年に引續きレコード・コンサートを毎週土曜日毎に開催したが、12 月 11 日を以て開始以来 100 回に達した。
本年度開催回数 50 回、 参加者通計 10,350 名
なお 10 月よりオール・ホーン・3 ウェイ・スピーカーを二組配置し、再生音が劃期的に良くなった。

雑 報

美術映画の製作

美術界巨匠の記録映画シリーズとして、昨年度製作した「梅原龍三郎」及び「川合玉堂」は各方面より好評を得たが、引續いて本年に入り、5月28日「高村光太郎」が完成した。ついで「鎗木清方」の制作を開始、10月30日完了した。別にわが美術界で指導的な地位にある美術家の記録映画「美術家訪問」のシリーズを企画、10月7日には第1輯より第3輯までの制作を完了した。なお、本年4月「梅原龍三郎」は文部省選定映画に、又「川合玉堂」は短篇として最初の文部省特選映画に決定した。なお、かねて計畫中の「坂本繁二郎」は11月福岡縣八女市の坂本氏アトリエより撮影を開始しており、又「美術家訪問」のシリーズでは編集を終つたものゝ外に朝倉文夫、結城素明、堅山南風、和田三造、中村岳陵、白瀧幾之助、中澤弘光、石川寅治の諸氏の撮影を終つた。

高村光太郎 1巻 16m/m 335 呎 E-783 著作権登録番號 1022

スタッフ

製作	石橋幹一郎
監修	ブリヂストン美術館 映画委員会
演出	高場隆史
脚本	小谷博貞
撮影	高場隆史
解説	高橋博
音楽	篠野静江

日本の藝術家の中でも、彫刻家として、特異な位置を占める高村光太郎さんの岩手の山村での獨居自炊の生活から映画は始まります。この部落で、人間高村の姿が描かれ、そして、

「蟬」(木彫)、「黒田清輝像」(ブロンズ)の4作が、丁寧に紹介されます。高村さん自身にとつても愛情の深い作品なのであります。

そして、再び制作への生活に戻つた高村さんは、七尺もある大作の仕事を始めました。十和田湖畔に建つ裸婦像の記念像であります。その大作の、小さな一本の指を形造るにも打ち込む姿は、迫力のこもつた画面であります。やがて完成したその像が、静かな十和田湖畔にそびえているシーンで終ります。生活と詩情とを追つた記録映画です。

代表作である「手」(ブロンズ)、「裸婦」(ブロンズ)、

鎗 木 清 方 2 巻 16 m/m 635 呎 E-1043

ス タ ッ プ

製作……石橋幹一郎
監修…ブリヂストン美術館
映 画 委 員 會
構 成……谷 信 一
演 出……高 場 隆 史
脚 本……小 谷 博 貞
撮 影……高 場 隆 史
" ……清 水 浩
音 樂……團 伊 玖 磨
考 證……木 村 莊 八

この映画は、日本の風俗画の歴史から展開します。それが、鎗木清方さんの繪の系列であるからです。徳川時代に全盛を極めた浮世繪の流れは、明治に引き継がれ、それがまた清方さんの出発となりました。

清方さんは、明治という時代を愛しましたから、明治の庶民生活を題材に、数々の作品を描いています。その作品によつて、清方さんの繪を形造つて來た繪心や過ぎて來た生活の環境が語られます。大川

端の情景や、雨の日の風情、あるいは見ることでできない古い東京の下町風景が、くりひろげられます。そして、特に代表作として有名な、明治の才媛「樋口一葉」、一世の名人噺家「三遊亭圓朝」の二肖像画と、大正時代の風俗を表した「築地明石町」の三作品が、詳細に紹介されています。

こうして清方さんの藝術について、理解を深めた後に、映画は、いよいよ清方さんの製作に進みます。

「娘道成寺」の美人画が、清方さんの筆先を通じて、完成してゆきます。

浮世繪派の最後の画家といわれる、清方さんの歴史的な意義が、印象深く理解され、感銘を残す一篇であります。

美 術 家 訪 問

ス タ ッ プ

製作……石橋幹一郎
監修…ブリヂストン美術館
映 画 委 員 會
演 出……高 場 隆 史
脚 本……小 谷 博 貞
撮 影……高 場 隆 史
解 説……高 橋 博
音 樂……福 見 潤

美術家のアトリエの中や、その制作振りや、生活などは、私たちのうかがい知ることのできない世界です。それだけに、若しそれらの世界を見ることができれば、それは美術愛好

家の喜びばかりではなくて、藝術家の生活と人間性とを理解する上に、どんなに役立つことでありましょう。

この映画「美術家訪問」のシリーズは、現在わが國の美術界で、指導的な活躍をされている第一級の美術家を、そのアトリエや家庭に訪れて、生活のひとつきを記録したものを、組合せたものであります。短い中にも、それらの藝術家の人間性がにじみ出ていて、變化に富み、そこから、藝術家の日常の姿に接することのできる貴重な記録映画であります。

第 1 輯 1 巻 16 m/m 389 呎 E-1044

伊 東 深 水 川 島 理 一 郎
熊 谷 守 一 平 櫛 田 中

第 2 輯 1 巻 16 m/m 302 呎 E-1045

兒 玉 希 望 石 井 柏 亭
木 村 莊 八 北 村 西 望

第 3 輯 1 巻 16 m/m 290 呎 E-1046

辻 永 中 川 一 政
山 下 新 太 郎 山 口 蓬 春

(以上全作品とも 35 m/m 版もあり)

齋 藤 興 里 高 村 豊 周
川 端 龍 子

近 藤 浩 一 路 小 絲 源 太 郎

田 邊 至 松 林 桂 月

昭和29年度館報

ブリヂストン美術館

東京都中央区京橋一の一

BRIDGESTONE GALLERY

1-1 KYOBASHI, CHUOKU, TOKYO, JAPAN



東京都中央区京橋1ノ1
ブリヂストン美術館